

第5次八戸市総合計画・八戸市復興計画

# 有識者アンケート調査

報 告 書

平成25年5月

八 戸 市

# — 目 次 —

1. 調査の概要	1
2. アンケート結果（総合計画）	
(1) 住民自治の推進・自治体経営の強化	2
(2) 教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画	4
(3) 産業・雇用	6
(4) 健康・福祉・介護・子育て・社会保障	8
(5) 環境・リサイクル・エネルギー	10
(6) コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通	12
3. アンケート結果（復興計画）	
(1) 被災者の生活再建	14
(2) 地域経済の再興	15
(3) 都市基盤の再建	16
(4) 防災力の強化	17
4. 自由意見	18
参考. 調査票	28

# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

この調査は、第5次八戸市総合計画後期推進計画の6年間及び八戸市復興計画の10年間で重点的に取り組む施策や事業について、それぞれの計画における目指す姿に対して、現在、どの程度の成果が現れているかを把握し、それぞれ計画の進行管理に役立てることを目的として実施しました。

## (2) 調査項目

総合計画後期推進計画に記載した行政分野及び復興計画に記載した施策の基本方向の別に目指す姿を基本に、6段階（十分満たされている、まあまあ満たされている、どちらともいえない、あまり満たされていない、ほとんど満たされていない、わからない）で現在の状況を評価していただきました。

## (3) 調査対象

この調査は、有識者252名を対象としました。

- ①第5次八戸市総合計画の策定に携わった八戸市総合計画審議会委員、同専門部会委員及び戦略プロジェクト委員会委員並びに後期推進計画策定委員会委員の計147名
- ②八戸市復興計画検討会議委員9名（①の重複除く）
- ③市政モニター96名（①の重複除く）

## (4) 調査方法

調査方法は郵送配布、郵送回収です。途中、回収率を高めるため、お礼・督促状を配布しました。

## (5) 調査期間

平成25年4月8日に発送し、4月30日を投函締め切りとしました。

## (6) 回収状況

配布数252票に対して、有効回収数は194票、有効回収率は77.0%でした。

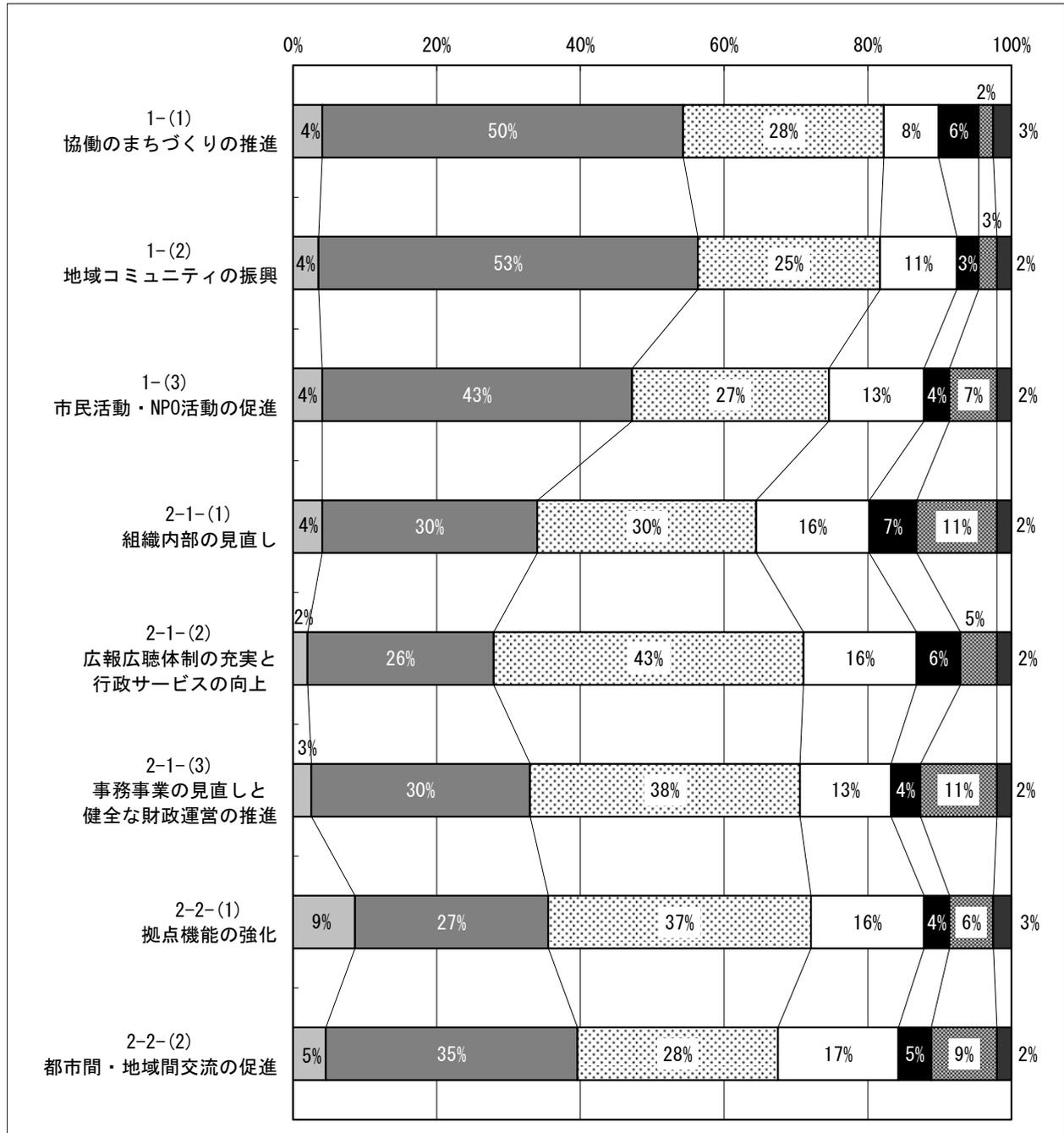
## 2. アンケート結果（総合計画）

### （1）住民自治の推進・自治体経営の強化

#### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「地域コミュニティの振興」が57%と最も高く、次に「協働のまちづくりの推進」54%、「市民活動・NPO活動の促進」47%となっています。

図 住民自治の推進・自治体経営の強化の分野での現状評価



十分満たされている
  まあまあ満たされている
  どちらともいえない
  あまり満たされていない
  ほとんど満たされていない
  わからない
  無回答

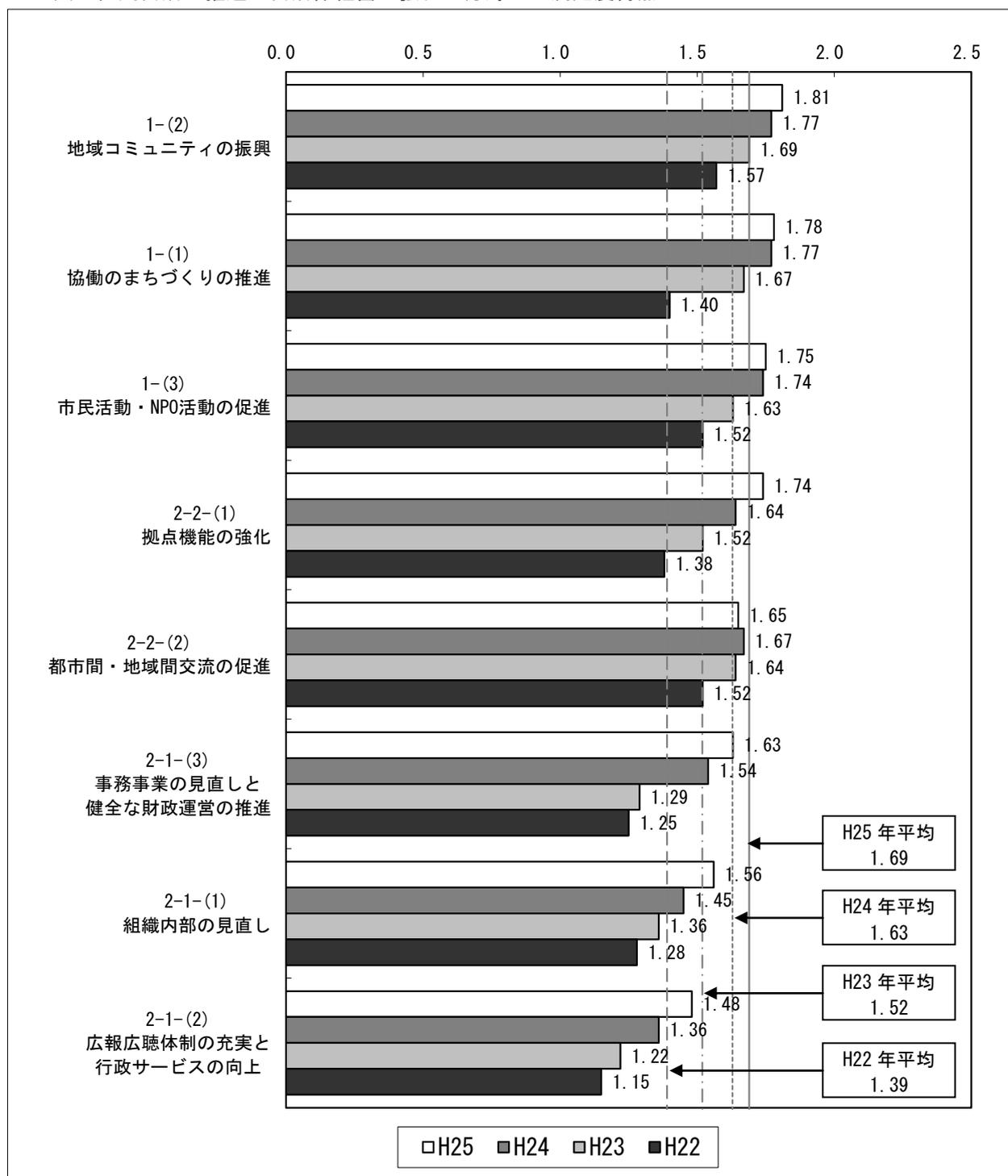
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

住民自治の推進・自治体経営の強化の分野での満足度得点の平均値は1.69点であり、前回は0.06点上回りました。また、全8項目中、7項目で前を上回っています。

「地域コミュニティの振興」や「協働のまちづくりの推進」、「市民活動・NPO活動の促進」、「拠点機能の強化」が平均を上回っています。一方、自治体経営の強化に関する分野が平均値以下になっています。

図 住民自治の推進・自治体経営の強化の分野での満足度得点

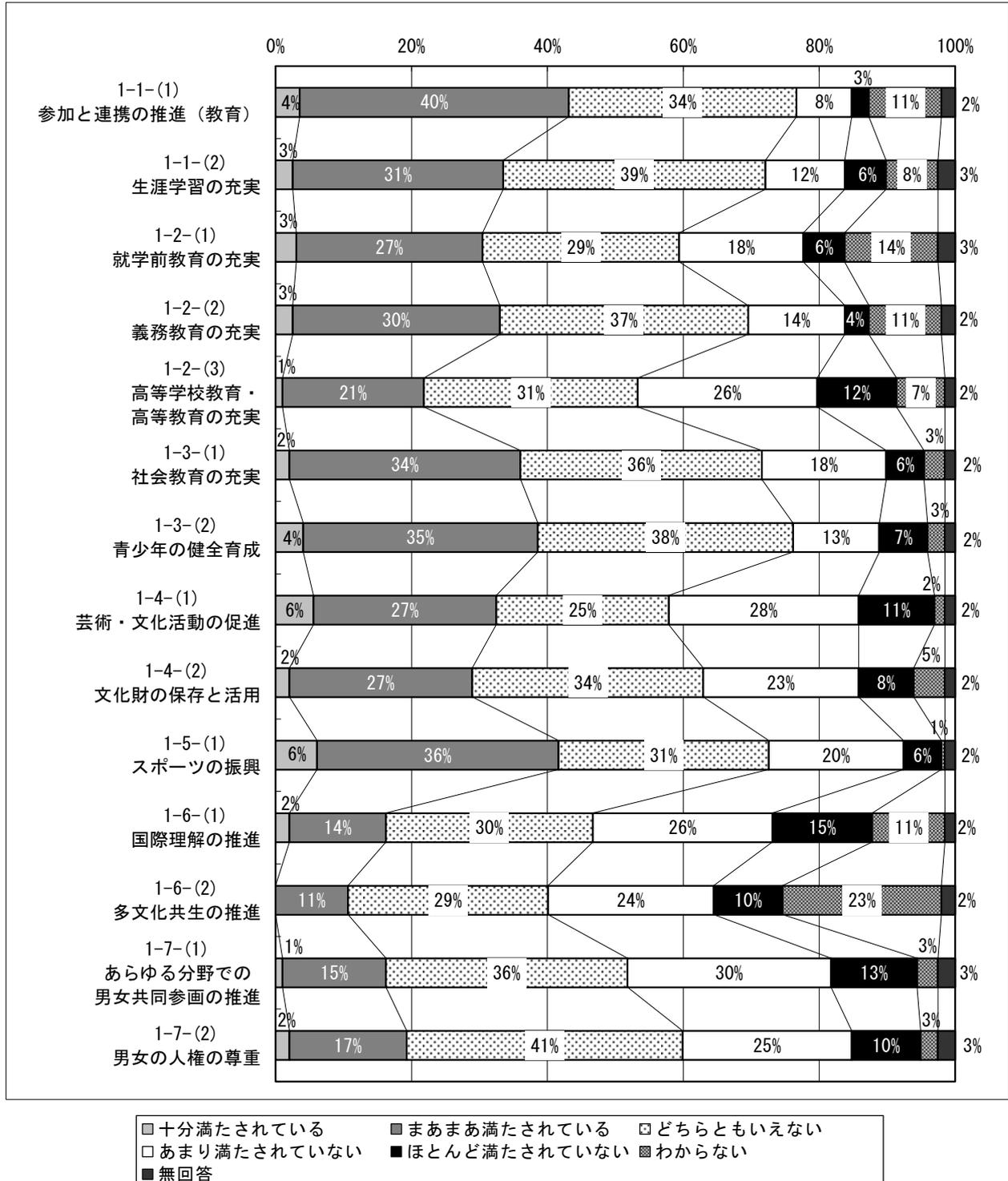


## (2) 教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画

### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「参加と連携の推進（教育）」が44%と最も高く、次に「スポーツの振興」42%、「青少年の健全育成」39%となっています。

図 教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画分野での現状評価



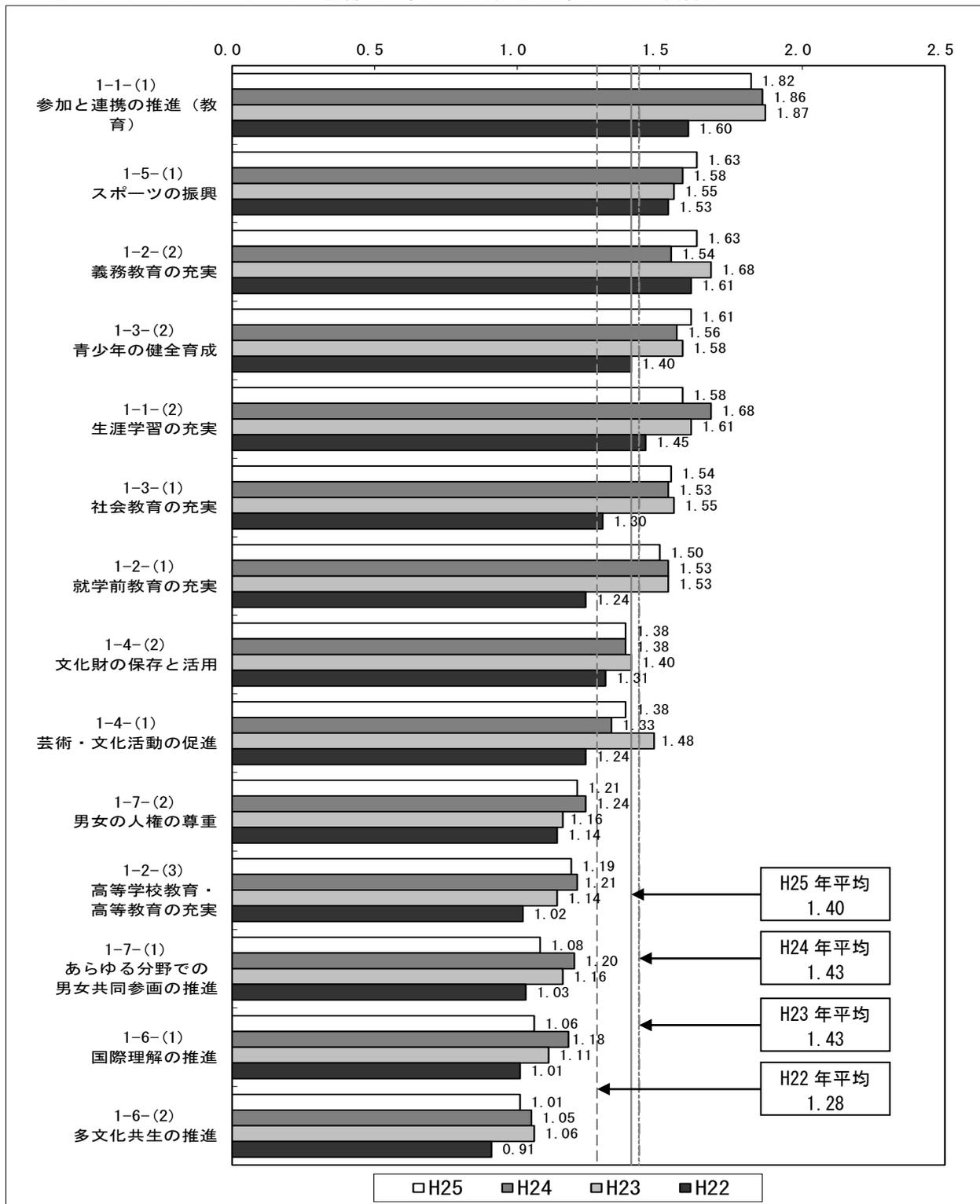
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画の分野での満足度得点の平均値は1.40点であり、前回は0.03点下回りました。ただし、全14項目中、5項目で前回は上回っています。

「参加と連携の推進（教育）」や「スポーツの振興」、「義務教育の充実」などが平均を上回っています。一方、国際化や男女共同参画に関する分野が平均値以下になっています。

図 教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画分野での満足度得点

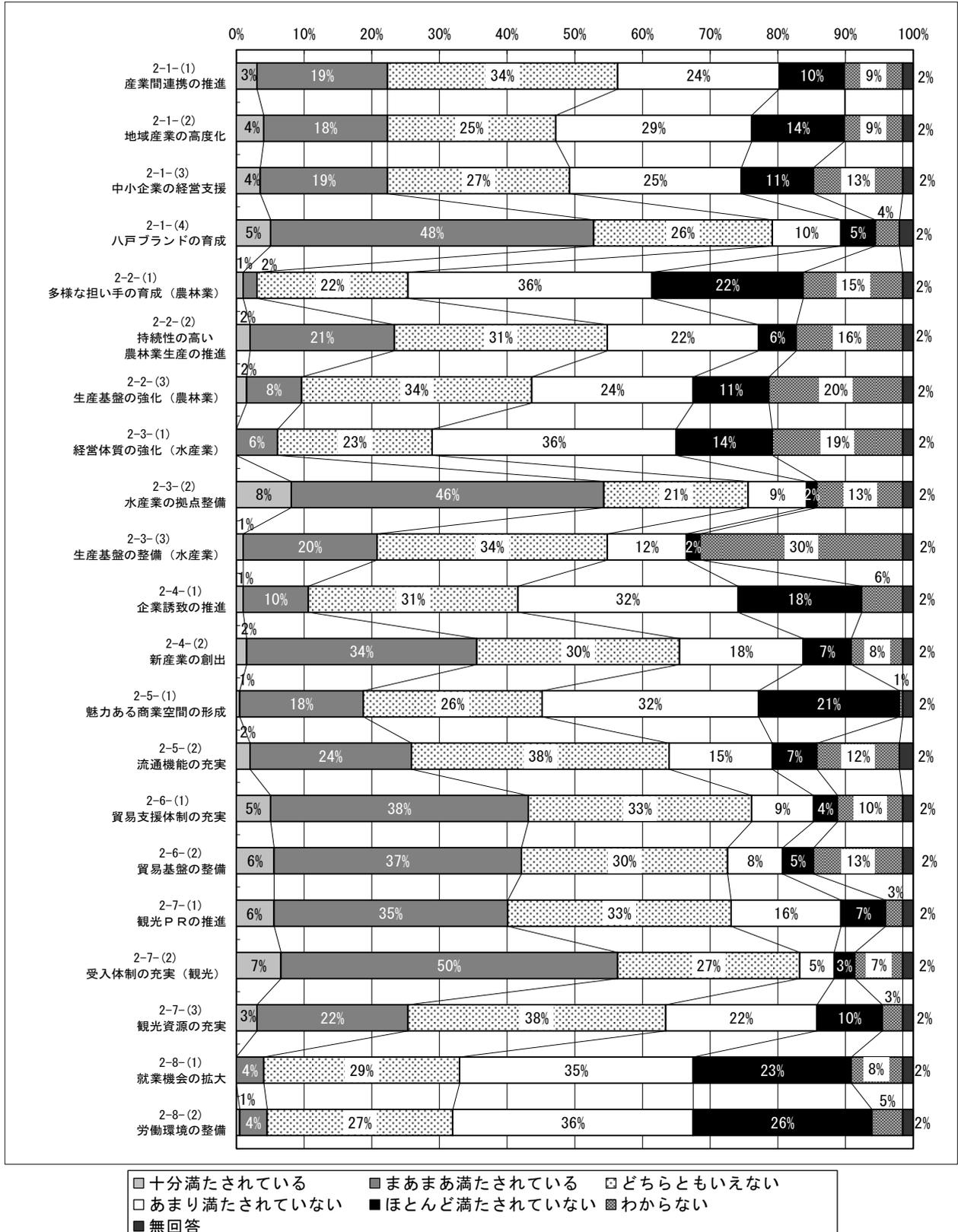


### (3) 産業・雇用

#### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「受入体制の充実（観光）」が 57%と最も高く、次に「水産業の拠点整備」54%、「八戸ブランドの育成」53%となっています。

図 産業・雇用分野での現状評価



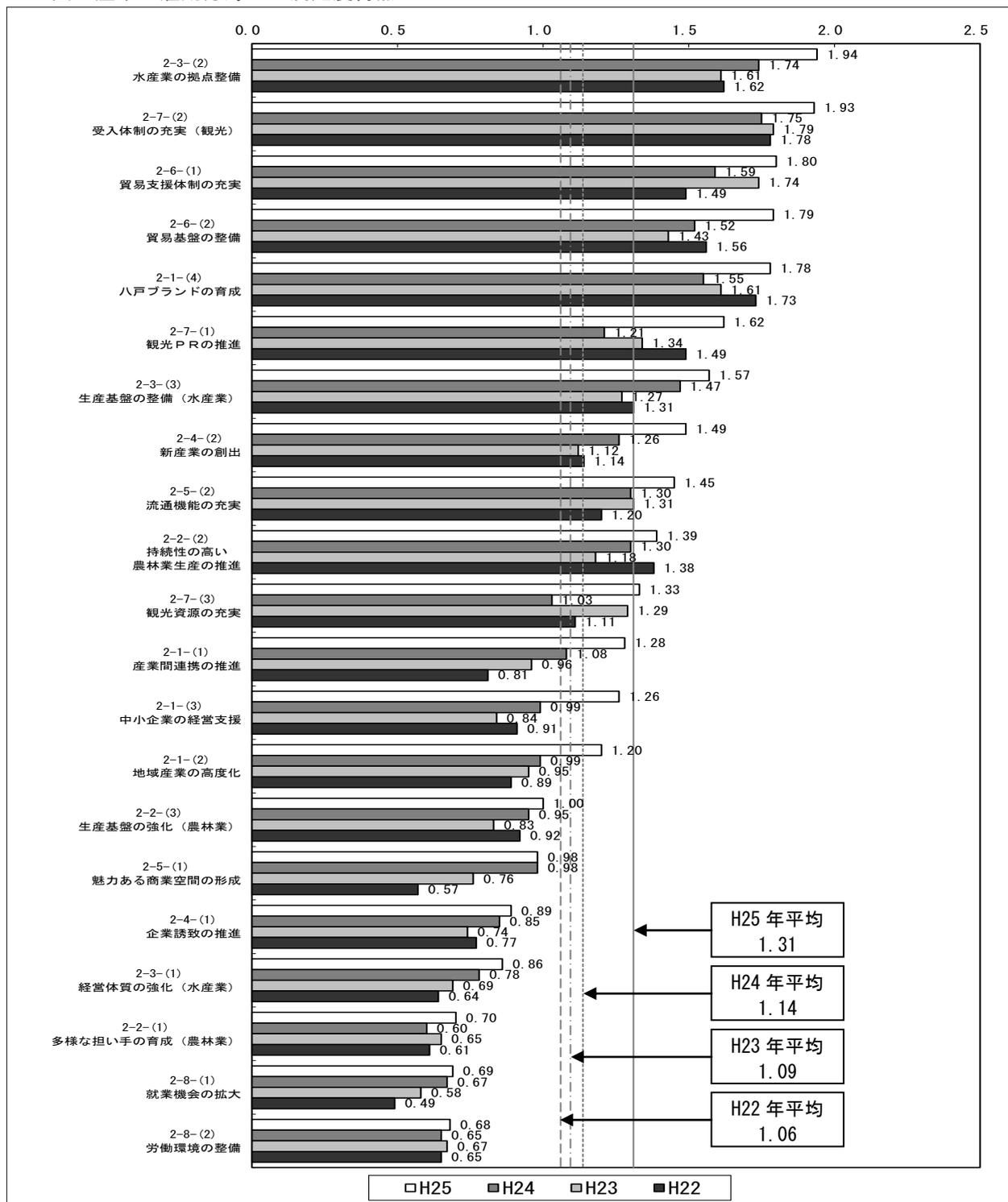
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

産業・雇用の分野での満足度得点の平均値は1.31点であり、前回は0.17点上回りました。また、全21項目中、20項目で前回は上回っています。

「水産業の拠点整備」や「受入体制の充実（観光）」、「貿易支援体制の充実」など近年の新たな取組みが平均を上回っています。一方、労働環境の整備や就業機会、農林業の担い手確保、水産業の経営体質、企業誘致の推進などの分野が平均値以下になっています。

図 産業・雇用分野での満足度得点

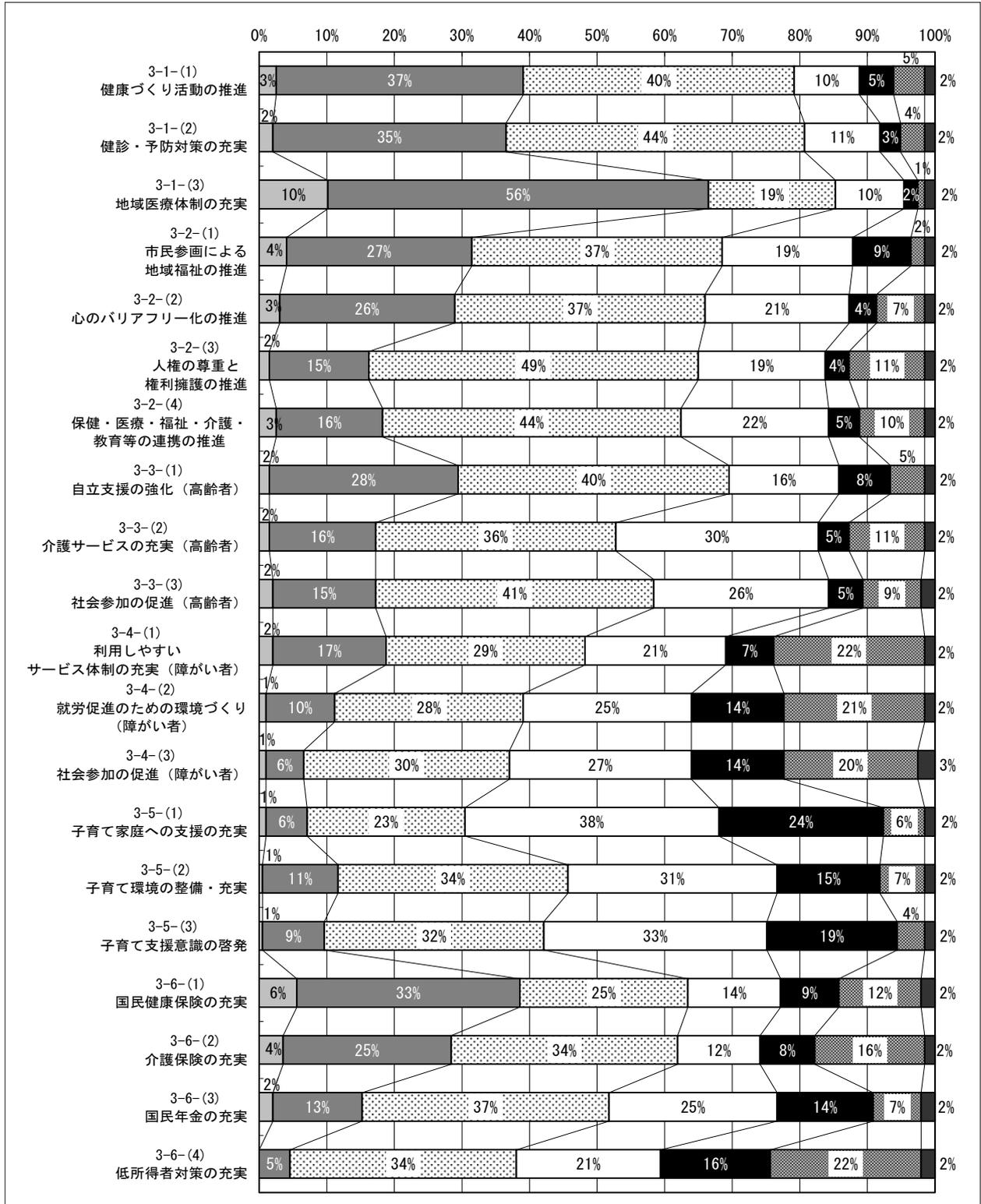


#### (4) 健康・福祉・介護・子育て・社会保障

##### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「地域医療体制の充実」が66%と最も高く、次に「健康づくり活動の推進」40%、「国民健康保険の充実」39%となっています。

図 健康・福祉・介護・子育て・社会保障分野での現状評価



十分満たされている   
 まあまあ満たされている   
 どちらともいえない  
 あまり満たされていない   
 ほとんど満たされていない   
 わからない  
 無回答

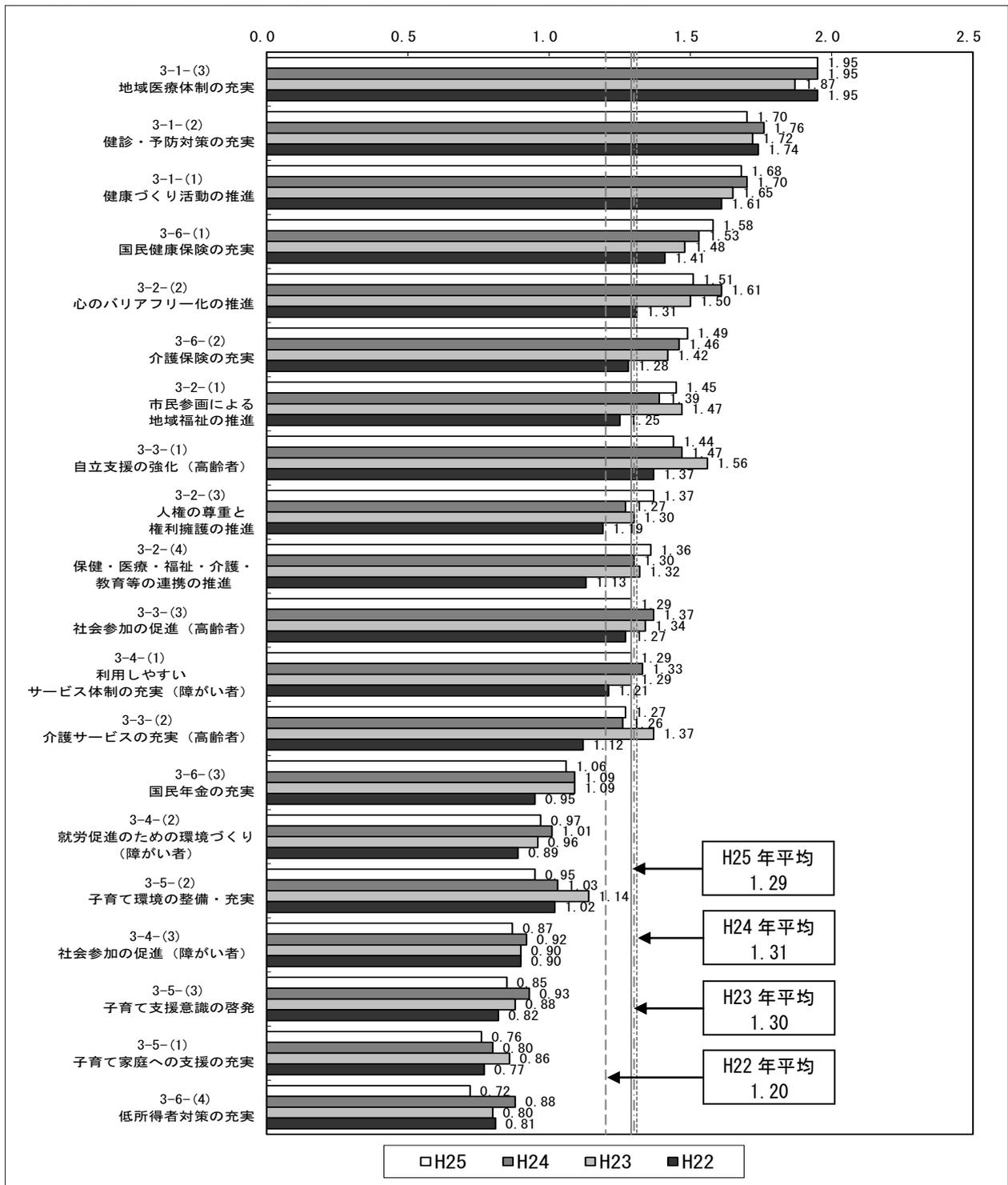
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

健康・福祉・介護・子育て・社会保障の分野での満足度得点の平均値は1.29点であり、前回は0.02点下回りました。ただし、全20項目中、6項目で前回は上回っています。

「地域医療体制の充実」や「健診・予防対策の充実」、「健康づくり活動の推進」などの医療や地域福祉に関する分野が平均を上回っています。一方、低所得者対策や子育て支援、障がい者の社会参加に関する分野が平均値以下になっています。

図 健康・福祉・介護・子育て・社会保障分野での満足度得点

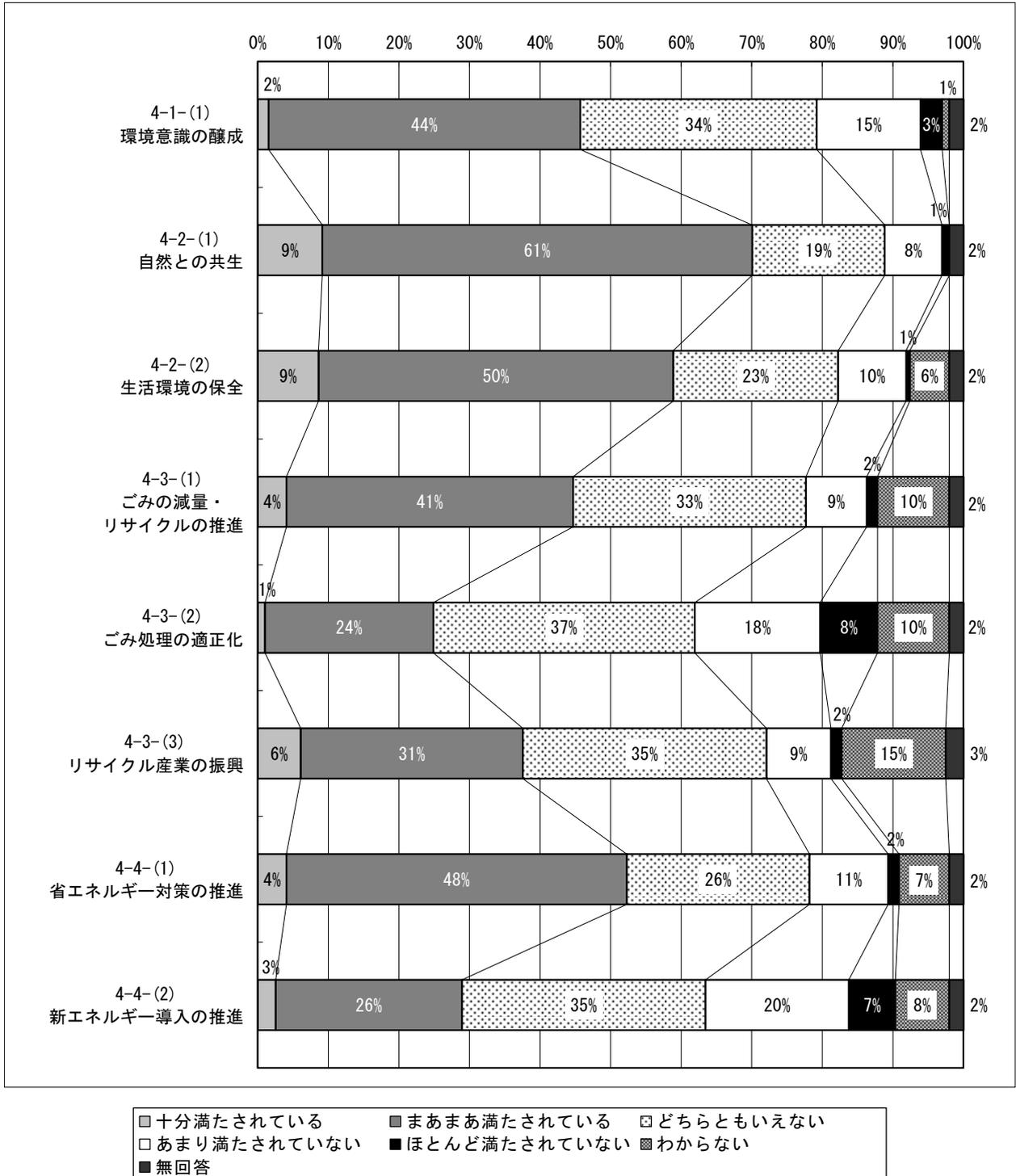


(5) 環境・リサイクル・エネルギー

1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「自然との共生」が70%と最も高く、次に「生活環境の保全」59%、「省エネルギー対策の推進」52%となっています。

図 環境・リサイクル・エネルギー分野での現状評価



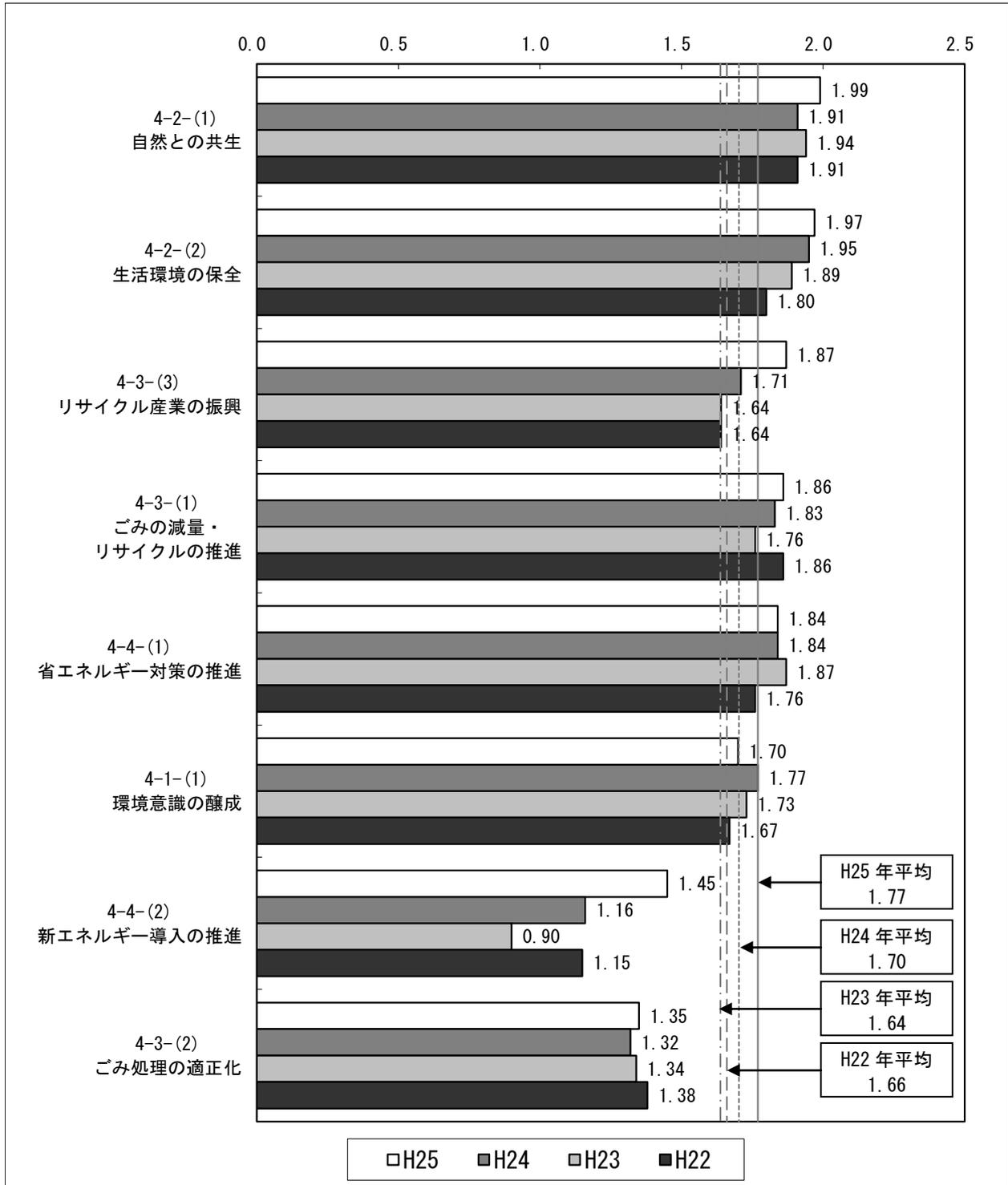
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

環境・リサイクル・エネルギーの分野での満足度得点の平均値は1.77点であり、前回は0.07点上回りました。また、全8項目中、6項目で前回は上回っています。

「自然との共生」や「生活環境の保全」、「リサイクル産業の振興」などが平均を上回っています。一方、「ごみ処理の適正化」と「新エネルギー導入の推進」が平均を下回っています。

図 環境・リサイクル・エネルギー分野での満足度得点

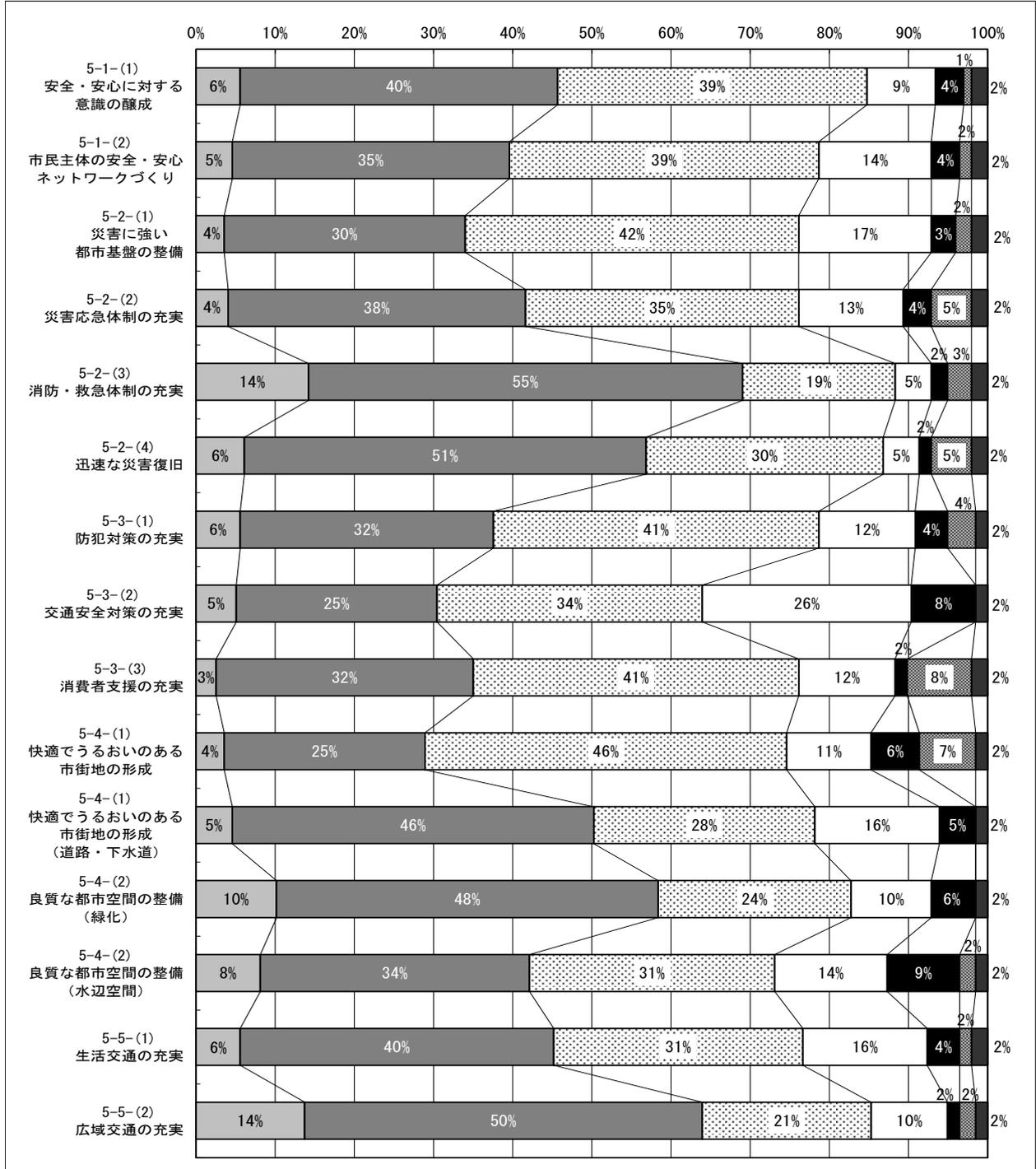


(6) コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通

1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「消防・救急体制の充実」が69%と最も高く、次に「広域交通の充実」64%、「良質な都市空間の整備（緑化）」58%となっています。

図 コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通分野での現状評価



十分満たされている     まあまあ満たされている     どちらともいえない  
 あまり満たされていない     ほとんど満たされていない     わからない  
 無回答

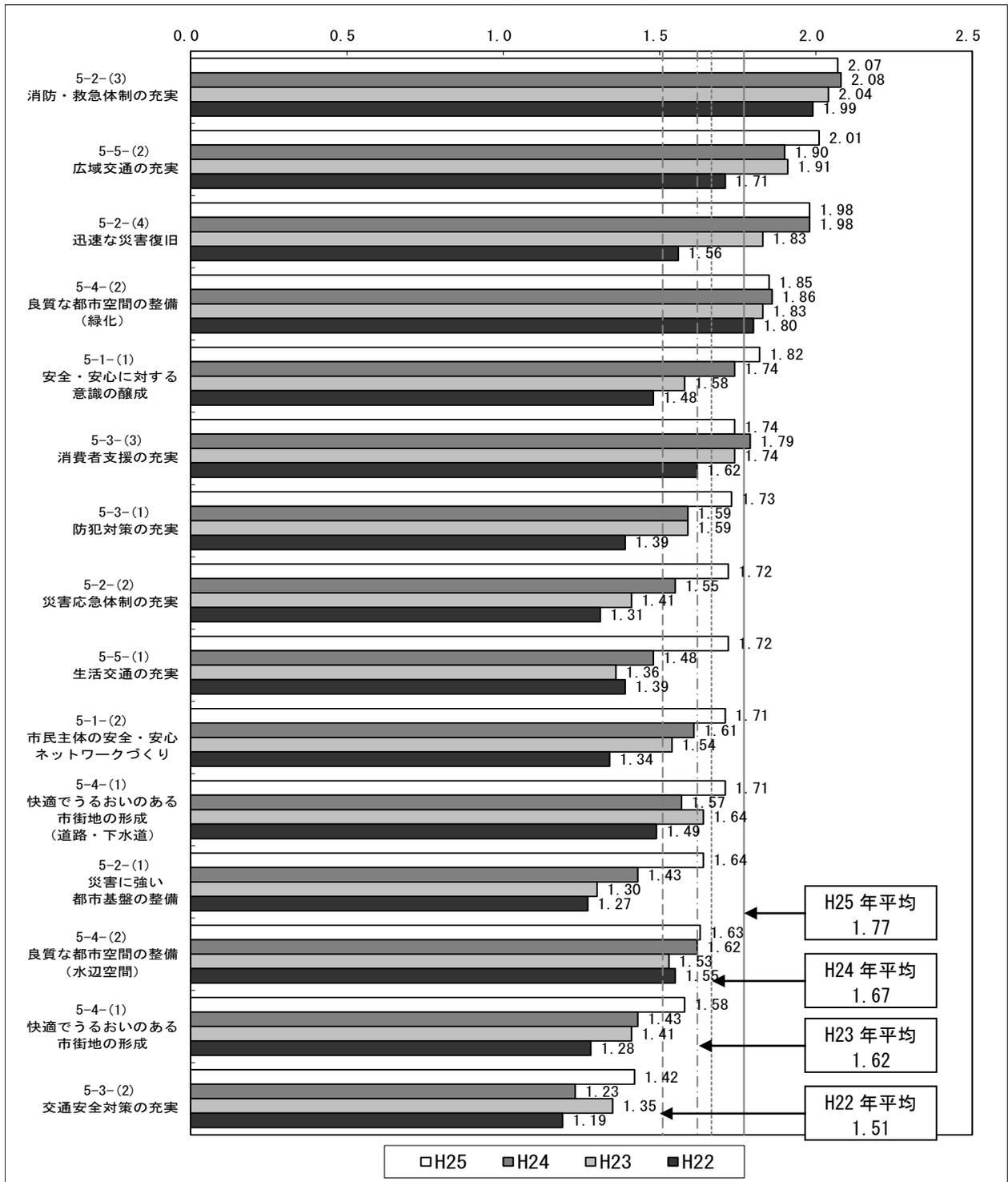
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通の分野での満足度得点の平均値は1.77点であり、前回を0.10点上回りました。また、全15項目中、10項目で前回を上回っています。

「消防・救急体制の充実」や「広域交通の充実」、「迅速な災害復旧」などが平均を上回っています。一方、交通安全や快適な市街地形成、災害に強い都市基盤整備に関する分野が平均値以下になっています。

図 コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通分野での満足度得点



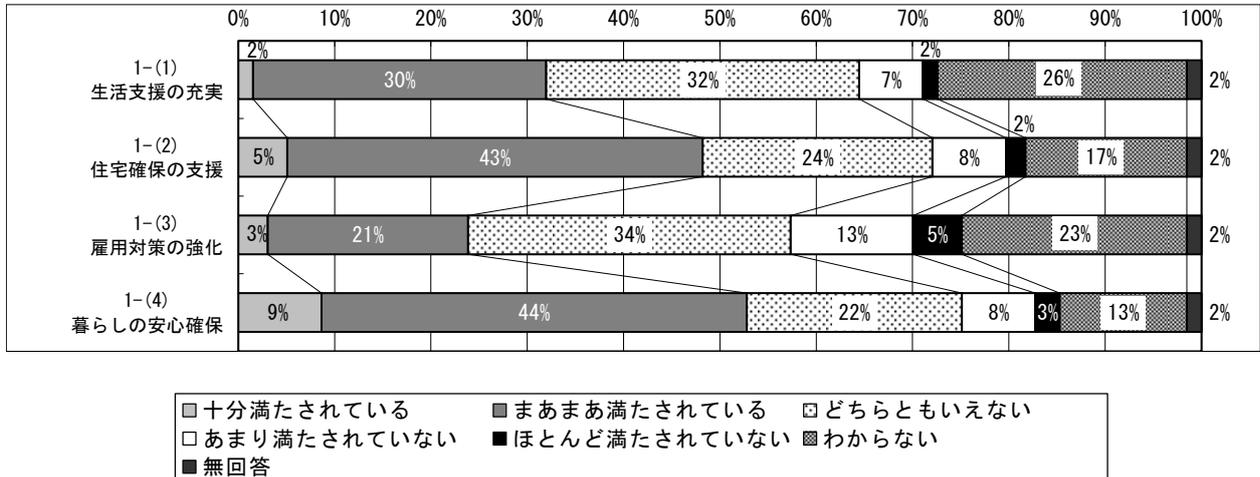
### 3. アンケート結果（復興計画）

#### （1）被災者の生活再建

##### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「暮らしの安心確保」が53%と最も高く、次に「住宅確保の支援」48%となっています。

図 被災者の生活再建に関する分野での現状評価



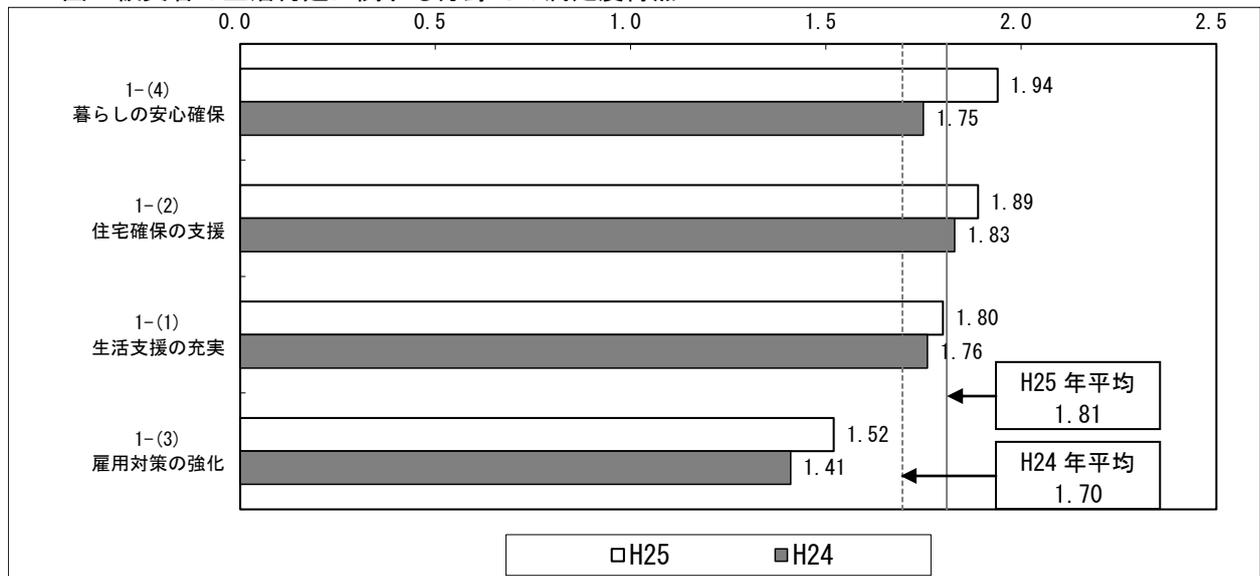
##### 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

被災者の生活再建に関する分野での満足度得点の平均値は1.81点であり、前回は0.11点上回りました。また、全4項目で前を上回っています。

「暮らしの安心確保」などが平均を上回っています。一方、雇用に関する分野が平均値以下になっています。

図 被災者の生活再建に関する分野での満足度得点

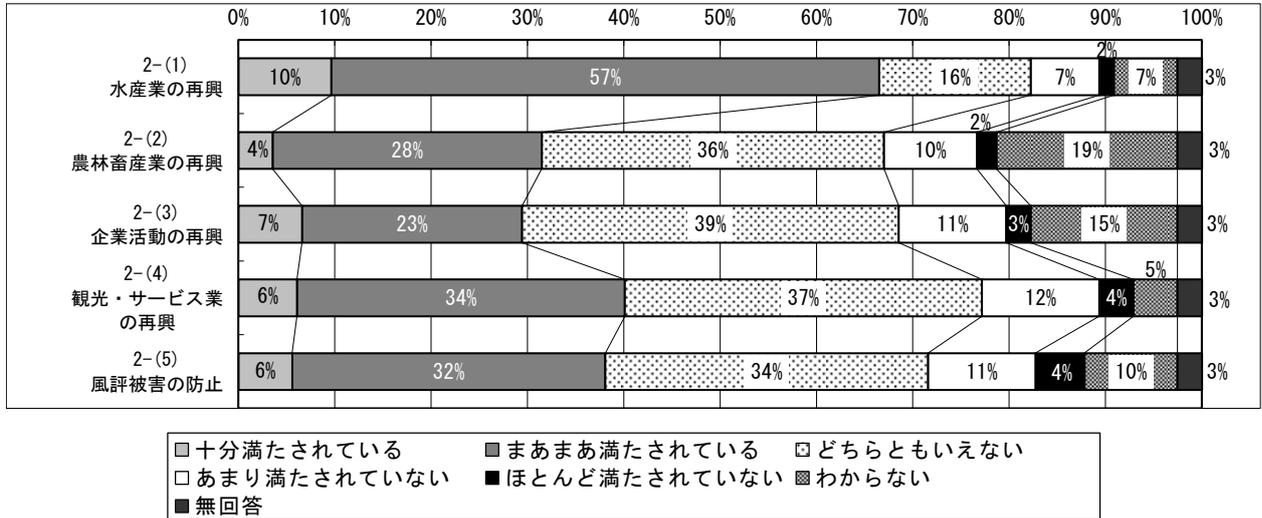


## (2) 地域経済の再興

### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「水産業の再興」が67%と最も高く、次に「観光・サービス業の再興」40%となっています。

図 地域経済の再興に関する分野での現状評価



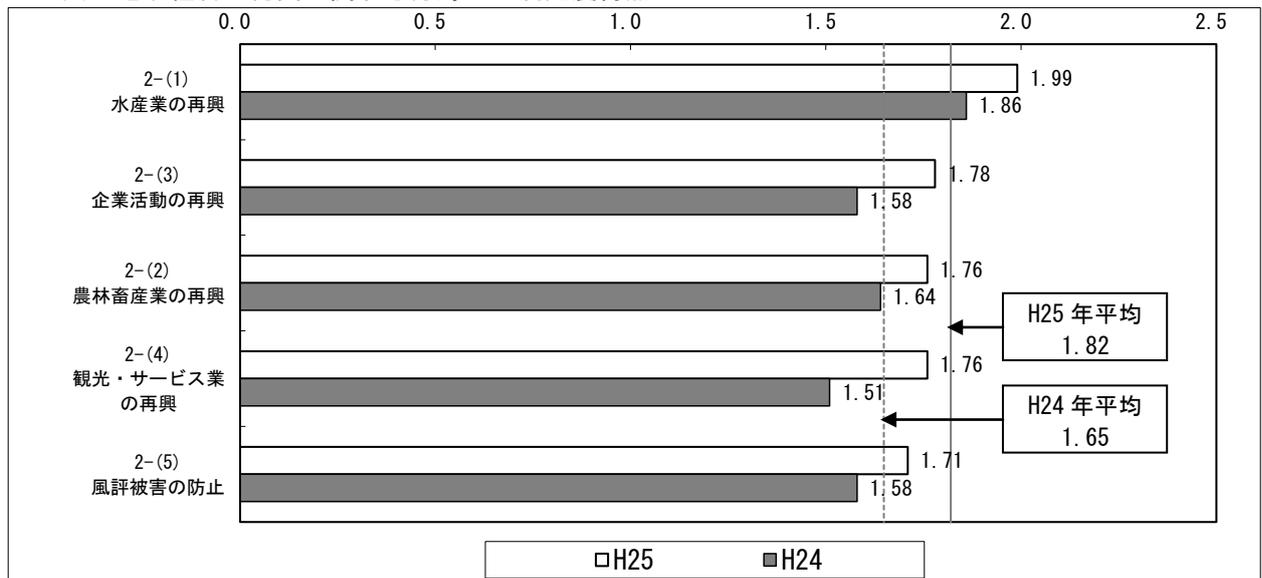
### 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

地域経済の再興に関する分野での満足度得点の平均値は1.82点であり、前回は0.17点上回りました。また、全5項目で前回は上回っています。

「水産業の再興」が平均を上回っています。一方、風評被害の防止などに関する分野が平均値以下になっています。

図 地域経済の再興に関する分野での満足度得点

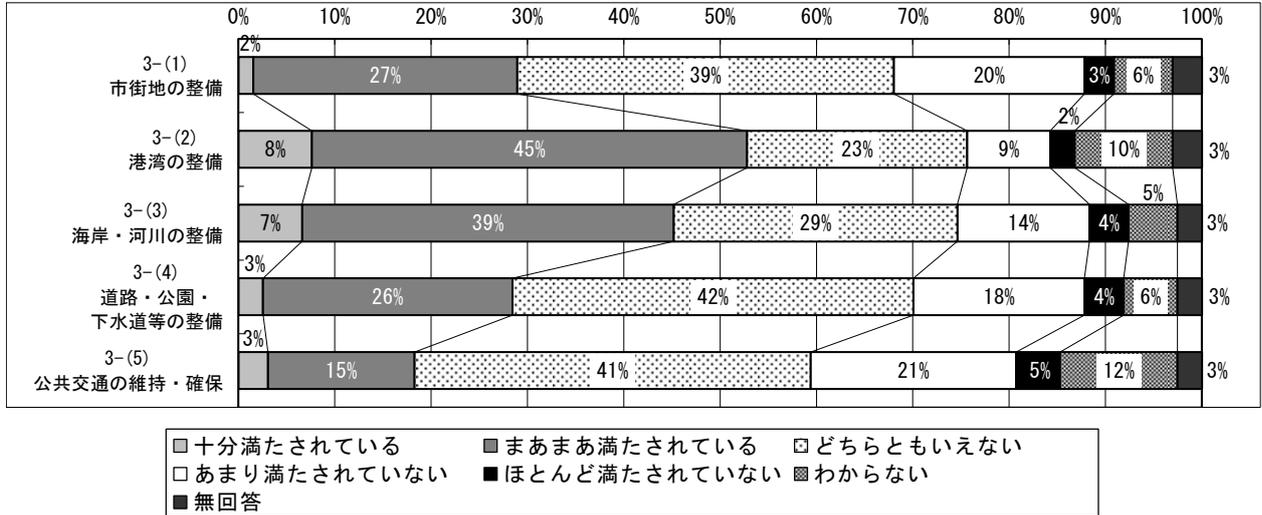


### (3) 都市基盤の再建

#### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「港湾の整備」が53%と最も高く、次に「海岸・河川の整備」46%となっています。

図 都市基盤の再建に関する分野での現状評価



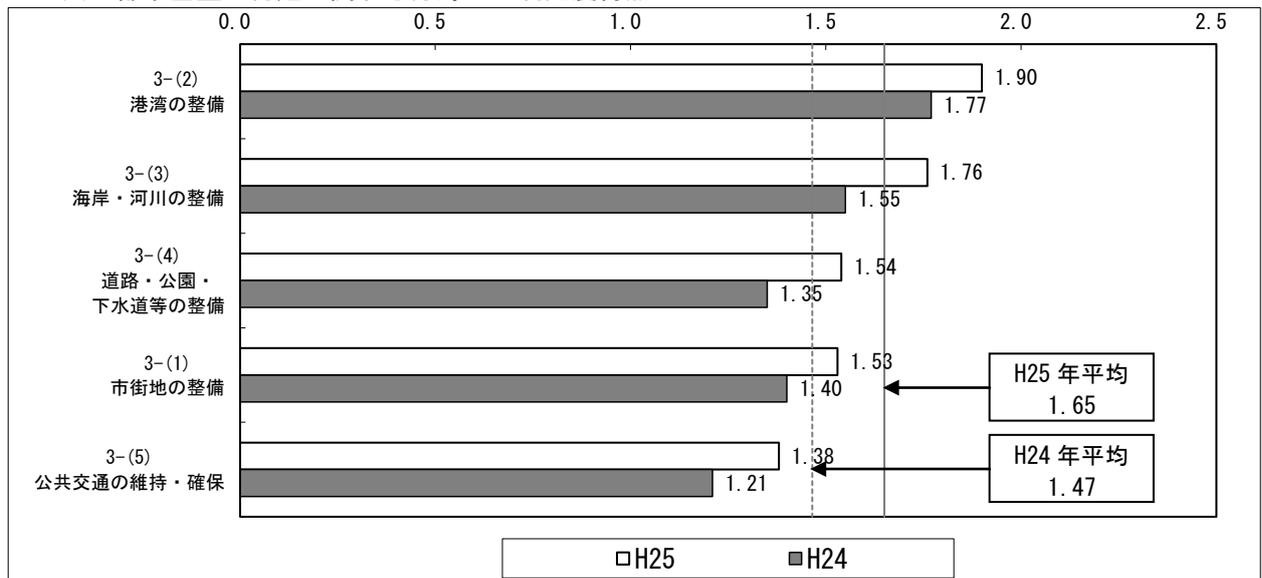
#### 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

都市基盤の再建に関する分野での満足度得点の平均値は1.65点であり、前回は0.18点上回りました。また、全5項目で前回は上回っています。

「港湾の整備」や「海岸・河川の整備」が平均を上回っています。一方、公共交通などに関する分野が平均値以下になっています。

図 都市基盤の再建に関する分野での満足度得点

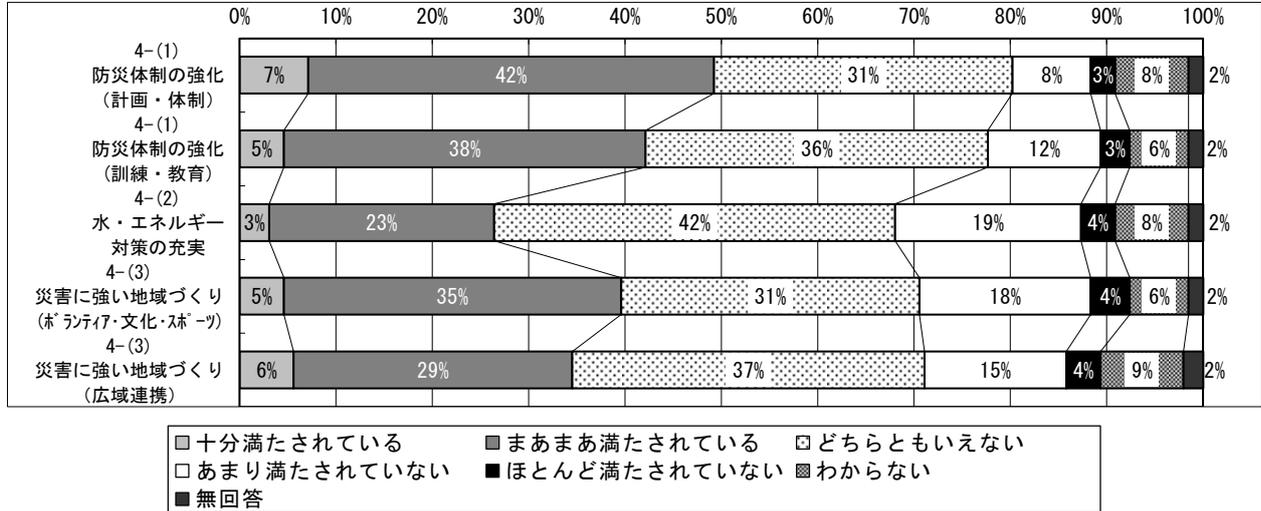


## (4) 防災力の強化

### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、「防災体制の強化（計画・体制）」が 49%と最も高く、次に「防災体制の強化（訓練・教育）」43%となっています。

図 防災力の強化に関する分野での現状評価



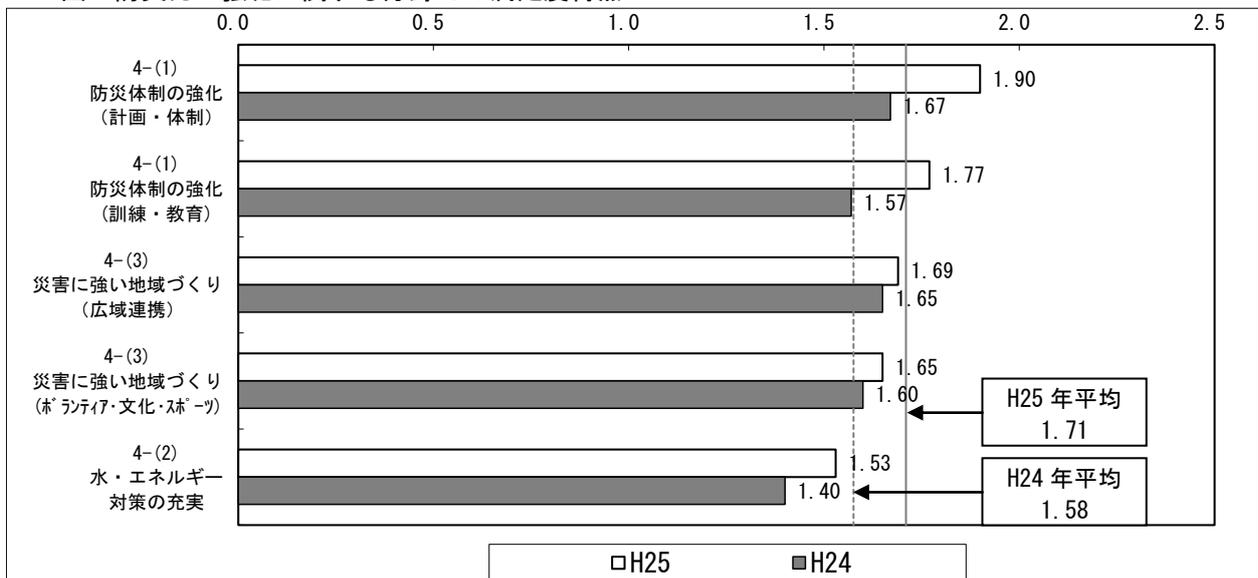
### 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

防災力の強化に関する分野での満足度得点の平均値は1.71点であり、前回は0.13点上回りました。また、全5項目で前回は上回っています。

「防災体制の強化（計画・体制）」や「防災体制の強化（訓練・教育）」が平均を上回っています。一方、水・エネルギー対策などに関する分野が平均値以下になっています。

図 防災力の強化に関する分野での満足度得点



## 4. 自由意見

分野	項目	自由意見
住民自治	住民自治	<p>3に対して、ほとんど毎回同じ団体が活躍していて決して多くの団体ではないのでもっとたくさんの市民団体が活躍してもよいと思う。</p> <p>NPO法人の認証窓口が、H25年度より青森県庁から青森市に移りました。認証窓口があれば、NPO支援が進んでいるとは一概には言えないが、NPO法人の数の増加率を含めて、八戸市も一層の努力を促したい。</p> <p>以前つくった市民活動促進指針に盛り込まれた事業を実施するか、新しい指針をつくり直すかする時期ではないでしょうか。</p> <p>隔年開催の住民自治推進懇談会に毎回参加して感じる。住民自治の推進をはかる場としては、住民の要望を聴く会議に終始している。将来的には、住民同志の話し合いの場にして、そこに市長をはじめとする行政側のコメントやアドバイスを加えて地区としての意向や方向づけを行なう‘場’となり‘機会’となるよう修正して欲しい。そして、その先に組織が生まれれば住民自治実現が見えてくると思います。</p>
	町内会・自治会	<p>総合計画について概ね満たされていると思います。集合住宅に住んでいる方の町内会への参加率の低さはどの町内でも悩んでいる事ではないでしょうか？防災体制等を考えると参加は必要と思われるので、不動産会社との連携により強化を実践しては？</p> <p>各町内会の活性化のためのテコ入れをするべきだと思います。自分の住んでいる地域内で防災・コミュニティ作り、防犯活動を行う。人材の掘り起こしに成功している地域のノウハウを他の地域に知らせる等、マンネリ化した町内会活動に新しい風を入れてほしい。</p>
自治体経営の強化	自治体経営	<p>事務事業の見直しについて、積極的に取り組んで頂きたい。公務員ひとりひとりのコスト意識を強化する対策も実施してほしい。民間では、人員削減により、少数で取り回しているのが目につくが、公務員は、とてもよゆうがあるように見えます。税金を有効に使い、適切な人員に削減して頂きたい。</p>
		<p>4に対して、毎年、固定資産税、介護保険料等が上がり効率的な行財政運営とは言えず、もっと知恵をしぼるべく行財政運営が行なわれるべき（負担増）</p>
		<p>5に対して、ガス抜きの市民の声を聞いただけで本当の市民の声が反映された行政サービスの提供には至っていない。</p>
		<p>八戸市民病院に行っているが看護師、職員、医師等、みんな優しい。これは誰もが言っている。公僕はかくあれと思う。</p>
		<p>産学官金医連携のレベルアップ、機能連結の構造強化を望む。医は健康・保険・医師数確保による医療体制充実と、学術分野との組合せにより高度化させたい。</p> <p>上記機能連結の組立役として、博士・修士・弁護士・会計士等（いわゆるサムライ）のプロフェッショナルを行政組織に導入する方式を考案すべき。</p>
		<p>市の役員の人達も、いろいろと考えているようですが、この成果があらわれていないのは、なぜ？モニターの人達の声はどこへとどいているのでしょうか？市民税はどこへ流れているのでしょうか？今、市が大きく大改革しなければ。市民の声をよくきいてほしいです。箱物をつくるより、まず自分達の給料を大きくカットしなければ。市長も給料を大きくカット。なぜ青森のギイン・市長ができてやらないの？</p>
<p>八戸も大きく変わってほしいと願っています。</p> <p>税金などのつかわれかたなど市の広報にくわしくのせてください。市内のあと地に建築予定のたて物にも市民の税金ですか？テナントはわけのわからないテナントでしょうか？今たっているはちの収益はどうなっているのでしょうか？市の広報にくわしくのせてほしいです。</p> <p>たとえば、新聞でしんかんせん効果があったと報道されていますが、どこに効果があったのですか？市の財政が増えているのでしょうか？効果は、市民にとって感じられません。効果があったら、各家庭のゴミ袋をやめてほしいです。答えてください！</p>		

分野	項目	自由意見
自治体経営の強化	自治体経営	適正な定員管理＝何を基準に適正と言うのか。以前、自分たちの職場で、作業測定を行ったことがあった。それをもとに人員配置を定めた。最近では機械化、情報化、それに加えロボット化の推進により、事務事業の定員管理を見直す必要があると思います。
		まずは、市庁舎の事務室内の環境整備が必要と思う。無駄が多いように推測されてしまう。
		もっと市民の声を聞いてまちづくりをして欲しい。今のまちづくりは役所だけでつくっていると感じています。
		スケート場より、さきにやるがあると思う。市民はなにをのぞみ、希望しているか、しっかりきいて下さい。八戸が変わる時代だと思います。モニターは市民の声だと思います。
教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画	学校教育	小、中学生の挨拶がいい。(おはよう、とかさようなら等)
	文化・スポーツ	文化芸術面を大切に育て、守る取組(活動?)をして欲しい。新しい美術館やコンサートホール等八戸にも一流の芸術にふれあえる場所があることを望みます。‘はっち‘はこれからもどんどん発表や発信する場として盛り上がっていきと期待しています。‘はっち‘とは別にぜひ、すてきな美術館やコンサート会場(?)を作してほしいです。
		八戸を短歌の街と発信す 同志よ来たれ今は発つとき
		文化・スポーツの振興として、行政の文化施設だけではなく、民間(企業・ボランティア)施設を含めた全市的な文化施設の振興の受け皿(仮称 八戸文化財団)を創設して、ネットワークの強化、総合的PRを推進して欲しい。
		市として県に要望している屋内スケート場建設の是非について、そもそも市民の声を反映する場がないまま進んでいるのはおかしい。
	国際化	20に対して、在住外国人にとっては決して暮らしやすい環境とは言えず、パンフレット広報にしても英語での表示が全くされておらず、外国人にとっては不都合ばかり。
産業・雇用	観光	序々に八戸の知名度もあがり、観光で来る方も増えているように思います。ボランティアガイドに私自身もとても興味があり、八戸の良さを知り、広く案内したい。もっと色々、観光、ホテル、食・遊び場などHPで紹介して、いろんな角度から市民含め八戸を知ってほしい。
		八戸の水(おらほの水)3種類(蟹沢、白山、三島)が売りに出ているが、全国に売り出して水で八戸を広めてほしい。
		娘がえんぶりに出させて頂いて3年目になりました。2/17の一斉摺りの時ですがビブレ付近からはわりと摺り場所に余裕がありましたが、最後尾の方はもうぴちぴちでやっていました。もう少し場所の間隔を均等にしてもよかったですように思いますが。
		観光ガイドはプロの仕事である。ボランティアはよほどの向上心がなければアマを脱せない。リピーターが観光地を盛り上げる。たいした事ないアマのガイドはやめさせるべき。八戸市の損失となりかねない。何十万払ってもガイドしてほしい。「ガイドのプロ」を大事にするべき。ボランティアは「安物買の銭失い!」金がないからボランティアを使うのではなく、金をよびこむプロを使えです。
		種差海岸の国立公園編入、本当に良かったです。首都圏から気軽に遊びに行くというと、伊豆、軽井沢等ですが、八戸周辺の観光地はそれらに負けない素晴らしさがあると思います。工夫して首都圏から気軽に遊びに行けるようにして下さい。
	雇用	(取り組み方)育児に関して共稼ぎが増える中、育児休暇を取る事のむずかしさも浮彫りになってきているように感じる。特に育児は女性が大きなウェイトを占め、男性の育児休暇は(とる事が)厳しい現状ではないだろうか。
		・民間企業の多くは雇用、賃金など男女格差が多い。 ・雇用の場を増やしてほしいです。
若者を期限付き雇用ではなく安定して勤めさせてほしいです。		
		若者、中高年に仕事がない。

分野	項目	自由意見
産業・雇用	雇用	<p>労働者を増やして、活気のある八戸市になるために下記のご提案します。</p> <p>現状は、求人があっても選んでばかりで働かない求職者が多く、ミスマッチを生じている。発達障害や精神疾患の方の増大により、離職率も高く、再就職の機会も少ないため、その結果ひきこもりになっている。改善策としては、個々に合わせた就労支援と障がい者のための訓練、精神疾患の方の社会復帰プログラムなど、各専門家の協力をえながら提供してほしいと思います。また、生活保護の方へも就労の機会を多く提供し、ボランティア活動（例：ごみひろい）や内職などを受給する際の条件としたり、自立への支援を強化してほしいと思います。上記の結果、労働者が増え、生活保護受給者が減ると納税がアップし、活気づくと思います。</p> <p>今日の地方紙のトップ記事は「八戸市人口24万人割れ」でした。働く世代、若い世代にとって働いて収入（生活費）を得る手段がなければ、八戸の地を離れざるを得ません。若年層が定住定着してこそ、活力あるまちづくりがなされます。若年層に働く場を十分に提供できる行政をすすめていただきたいです。</p> <p>介護、育児の支援が充実しないと発展もありえないと思います。育児世代が介護世代でもあり、育児・介護に追われながら仕事・となるとかなり難しく、短時間勤務制度を利用したくても、経営者が制度を知らない企業も多く、また、知っているも周囲の理解がないと続けられません。</p>
	農林・水産業	<p>ブランド品 八戸市周辺を含め、農林、漁業とも一次産業の宝庫であるが、2次産業が少ない。勿論、資本、消費人口が少ない関係もあるが他都市よりブランド商品が少ないと思います。（にんにくの食料品を買ったが製造は千葉県内であった。）</p>
	商業・中心市街地活性化	<p>おおむね優れた施策をなしていると思うが、いわゆる八戸市街地、中心部と、郊外の格差が大きいように思う。</p> <p>市街地の集客力が少ないのは、交通手段として一昔前は公共機関のバス列車等を利用した頃は必ず市街地に出向き街中を歩いて、何気なく彼方此方の店舗を散策して気に入った物を購入し、又購入しなくても食堂に入り食べて遊んで満足して帰ったものでした。ところが交通機関を利用する機会が自動車に変わった現代社会に於いては、駐車場が何時でも何処でも自由自在に好きな時間に駐車して好きな時間に帰れる事が、訪れる人への第一条件でなくなってきたものと思っております。従いまして市街地に行くには、先ずはそういう意味で行きづらくなった事と、何か目的が無ければ行かなくなったという事です。然しながら市街地でも郊外店舗の様な駐車場環境になる様であれば、一昔前の賑やかな街になると思います。一寸街に言って見ようかと思わせる様な街づくりが大切であると思います。その様な街づくりへ向かっている様ですので、官民一体となり以前の様に市街地が一刻も早く賑やかになる事を期待しております。</p> <p>市内商店街に活気が見られず、買物等に行ってみようとする魅力的な点に欠ける。‘はっち’のみPRされ他の方は暗い。</p> <p>中心街の再生事業期待しています。</p> <p>八戸市中心街に仙台市のように三日町から十三日町まで全天候型の巨大ショッピングモールを造るべきだと思います。そして新しいビル建設は止めて空きビルの有効活用を進めていくべきだと思います。</p> <p>「はっち」4Fには「ものづくりスタジオ」があり、7店舗の方々が最長3年の契約で将来は中心街で起業を…という事で頑張っておられますが、中心街に店舗を求めようとしても、賃貸料等、考慮したら採算とれそうには思えません。折角、頑張っている方々の為に、何か良い方法がないものかと、老婆心ながら案じております。（自分もいろいろな物を作る事が大好きなものですから時々、4Fにおじゃまして、教えて頂いたり、作品を見せて頂いておりますので…）</p> <p>やはり、中心街に活気があまり感じられません。みろく横丁は有名ですが、その他の飲食店は平日あまり人気がないようです。中心街を利用しやすくする為の（駐車場や空き店舗利用等）話し合いをもっとして、ほかの市も参考にすべきかと。</p>

分野	項目	自由意見
産業・雇用	商業・中心市街地活性化	<p>先日2月1日デーリー東北のこだま欄に「駐車場」に関する投稿記事を拝見しましたが、中心街の活性化を握るのはこれ一点にあると考えざるを得ません。この問題は避けては断じて中心街の活性化は永遠に不可能と思います。記事によると弘前にて「駐車場」問題の成功例が有るとか、商工会議所や中心地の方々を中心に、駐車場問題のプロジェクトチームを立上げ早急に検討すべきです。予算があればの話ですが、中心街の道路の地下にでもずらりと「駐車場」を整備できれば一気に問題解決ですが・・・</p> <p>23日のNHK=TVにて廃れ行く商店街にての「安い・楽しいが続々100円商店街の秘密」を見ましたが、これも優れた集客のアイデアですね。早速DVDに録画しましたが、商店街が全体で100円ショップに見立てて「100円商店街」を打ち出し、とんかつ、床屋さんは前髪カット、宝石店は0・01カラットダイヤ、Gパン、雑貨、他食品、売れ残り品、お寺まで写経等々オール100円、全国の都道府県で合わせて100ヶ所以上も有り何処も大成功との事、映像ではこの日を楽しみにしてかなりの人で賑わい行列の店も。中には100円セールのお陰で他の物の売り上げが1日5000万円の店も有ったとか、更に新店舗も増えたとの事。</p> <p>そんな様な事で、あたりまえ通常の事ではなかなか集客は難しい面がありますので、全国の知恵を探り、又知恵を絞り出して行く。</p> <p>中心街の駐車場をもう少し使いやすくしてほしい。(値段や駐車スペースなど、車同士の間隔が狭い) そうして、お店もいろいろmap(雑貨、洋服、種類別など)あれば小さいお店も行きやすい。休日でも行きやすくなる街にして欲しい。とても寂しい感じがする。</p> <p>中心市街地の賑わいを取り戻すために、今後建築される民間ビルに、美術館、先人記念館、文学館などの文化施設やバスターミナルを組み込むことを検討してみたら。</p> <p>「ハッチ」の駐車場・車椅子の利用について 最初障害者用の駐車場は三台分はあったと思うが、今は一台分のみ。障害者の利用が少ないからこうなったのか？車椅子の貸し出しにしても、正面玄関のみで、しかも利用の記入をしなくてはならない。障害者にとっては非常に不便このうえない。どこの施設でも自由に利用できるのになぜ「ハッチ」は利用者に対して不便を与えるのか。改善してほしい。</p> <p>「はっち」のお陰で街にいても居場所が、待ち合わせ場所ができてまた行きたくなくなります。</p> <p>「はっち」の件ですが今はまあまあの実績ですが、今一つ、てっきり通年「お祭りの山車を展示」するものと思って居ましたが入り口の都合でしたか？山車があれば他県からの来客時には必ず見物に招待したい、そこには通年山車のお囃子が楽しく流れていてそれは情緒あふれる演出が感じられるのでは・・・</p> <p>中心街での「はっち」のイベントは楽しみであります。でも、休日のイベントに周囲の商店街が連動していません。街ブラも、休店が多いので、がっかりです。</p> <p>いつも同じ事ですが、隣の町村の文化展等を積極的に紹介して頂き、当市からも催事に協力をする「会場ハッチ」(八戸の場合)。南部県確立のため。</p> <p>新年度に入り、八戸市中心街が特に目立って活気が無いようです。「はっち」の運営も気になります。消費者としては意欲もなくなります。</p> <p>核となる中心街の活性化と建物、道路等インフラの福祉的な考えを充実して貰いたい。</p>
健康・福祉・介護・子育て・社会保障	高齢者・障がい者	<p>高齢者にとって、今の八戸は生きがいをもって生きていると思いますか。経験をすべての人に、教えて欲しい。</p> <p>高齢者(特に独り暮らし)に対する施策がたりない。</p> <p>超高齢化社会をふまえ、有料老人ホームが増えてきたのは喜ばしいのですが、子育て世帯に介護負担がかからないようなシステムとしてほしいです。特別老人ホームに優先的に入れるなど。</p>

分野	項目	自由意見
健康・福祉・介護・子育て・社会保障	高齢者・障がい者	障がい者を受け入れる企業もありますが、現実としては少ないと思います。働きたい障がい者は大勢いると思いますので、それぞれの企業がこれなら!!と、再考して頂ければ良いと思う。
	子育て	幼児、児童が楽しんで関われる体験学習館のような施設があれば良い。
		安心して子供を生み、育てていく環境が大切です。子育て支援、労働環境、保育など今まで以上の取り組みで次世代を守り、育てていくことが求められています。子育て経験のある中高年の参加で共に、生きがいのある社会が築いていけると思います。
		居住する地域（図南小学校区）内に子どもが安心して安全に遊べる公園が一か所もないのは残念。子育て支援の視点からも、公園の設置を強く望みたい。
		少子化が進み、「地域で子育てを行う」といった意識向上がますます必要となってくると思いますので、関連した施策を望みます。
		子育て世代の親たちと市長の意見交換を行い、ナマの声を拾い上げてほしい。主体的に自分たちのまち、ふるさと意識を持てるように活動の場作りをしてほしい。
	小・中学校の校庭等を休日や夕方に開放してもらう事は可能なのでしょうか？（安全に遊べる公園が少ないので）遊具の少ない公園、犬が走り回っている公園、小（高学年）・中学校が野球などで使用していて小さい子どもが安心して遊べる場がなく困っています。	
社会保障	生活保護費→適正 津波被害にあわれて大変な苦労をしながら、仕事・家業に励んでいる方が多い。が反面、自分の方は地域行政、町内会などにも無関心であり、援助だけ求める権利主張する社会は改善しなければならない。 50代災害者、孤独死、行政、社会に問題があるとばかり。一般的に仕事もしない定職もない一年半の生活費？援助保護？宮城県では、災害復興の仕事をして生活費を働いている60代70代の女性がガレキ、ゴミ分別一生けん命している姿、1ヶ月4～5回でも社会のための仕事を与えて働く生活保護費？弱者だから住宅に入るのに保証人、敷金も必要なし社会のルール。近所で70代一人暮らしの女性は、古い貸家に住み、一生けん命自分生活費のため働いている。	
環境・リサイクル・エネルギー	環境	街なか（昼）にゴミが多い。（紙ゴミ、枯葉等）市民の美意識の低さ。
		以前に指定ゴミ袋についてのアンケートがありましたが、あのアンケートがきっかけになり、私はゴミ袋のことを再考しました。ゴミ袋のない市町村は住民税が高いような気がします。ゴミ袋があることにより、再利用できるものはしようと心がけるようになりました。
		ゴミマップを作成していると思いますが、ゴミの捨ててある場所がいつも同じである。
	自治体における住民自治の推進は高まってきてはいるが、環境リサイクルエネルギー問題に関しては、市民の意識に差が感じられる。	
エネルギー	電力不足の現状や新エネルギーの必要性をもっとわかりやすく市民に伝えられるように考えてほしいと思います。（意識だけでなくコストもかかる事を含めて）	
コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通	居住環境	空き家等の適正管理に関する条例の骨子へのコメントについては、町内会単位での調査が必要と思われます。建築指導課様へ
		水源の確保（土地の購入）をして給水の永久確保してほしい。
		近くの水源地の中にトイレが無い事ですが、鮫地区の老人クラブの会員たちがグラウンドゴルフをプレイしていますが、トイレがないために非常に困りますので要望に応えるように願います。
	景観整備	夜の街なかは大変美しい。（照明、他）
	公共施設	県営施設の導入を強く推進してほしい。スケート場、美術館、水族館、サイクリングロード… 元消防署あと地を活用し、美術館を充実させてほしい。

分野	項目	自由意見
コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通	公共施設	<p>公民館、八戸市公会堂について  老令者、障がい者の階段を利用出来ない状態にある人は公民館活動に参加出来ず、とても残念です。公会堂の催し物にも、階段を登れない人のために、是非エレベーターの設置をお願い致します。  又、公会堂横に障がい者用駐車場を用意して下さい様要望します。</p>
		<p>美術館、博物館なども、もっとよくなりませんか？1、2時間程度しか建物内に居られません(物足りないです)小さい建物を作って予算を使うより、大きいものを作った方が、結果的に有効と思います。</p>
		<p>こどもの国と縄文館と一緒に利用できる広いテーマパークや市の美術館等、芸術面でアピールできる施設を一箇所に集めて、だれでも行きたいと思う施設(区画)を整備してほしいです。</p>
		<p>南高校跡地の利用について。高齢者の施設(老人クラブ会員の要望)農事試験場(薬草その他)体育施設 私は前に温暖化防止対策活動の推進員でしたので気になることばかりがあります。以上です。</p>
		<p>博物館、美術館の入館料が高くて良い企画が展示されれば、七戸まで行く必要もないと思います。</p>
	道路	<p>高齢者や子供、障がい者などが安心して歩けるまちに、さらになってほしいと思います。歩道の段差、車道の水はけなど、歩行時に気を付けなければならないことが多いまちかな？</p>
		<p>八戸も長い冬から抜けて、春が近づいて来ましたか？歩いていて特に目立つのは、各町内の生活道路における工事あとの復旧が悪いのか、亀裂や陥没箇所が多い。更には側溝の欠落等が眼に入ります。計画的な修復を強く望みます。</p>
		<p>今後のまちづくりは、体力・筋力・運動能力の低下が懸念される高齢者・女性・幼児に配慮したまちづくりが必要と思います。市街地の円滑な歩行・通行を確保する為の段差・傾斜・勾配状態の改善も大事だと考えます。歩行者の安全・安心な通行には歩道・路面の整備が不可欠だと思います。又、環境美化の観点からも、休憩施設機能を備え、各イベント情報等の発信基地としての小公園の整備もよいと考えます。</p>
		<p>概ね震災からの復旧、復興は他市町村から見ると順調に回復されていると思われる。一部郊外の市道、側溝、避難通路等に手付かずの状態が見られます。町内会だけでは対応しきれない面があります。行政が積極的に現場に出向いて住民目線で市政の運営を求めます。観光や企業誘致、光のあたる面だけが優先的に整備されているように感じられ、海岸近くの被災者地区では毎日の生活に事欠く面もあり、地盤沈下等により不安な毎日を送っている地区もあることを掌握されたい。</p>
		<p>箱物を造るよりも、各所の歩道を整備するのが先ではないか。歩道すらない道路がどんなに多いか、承知している事と思う。健康の為に散歩もできやしない。(と常々思っております。)</p>
	<p>仕事柄、鮫、白銀、小中野地区へ行く事がありますが、道路がせまく車が走ると歩行者、自転車危険。障がい者が歩けないですね。地域で暮らす為には整備が必要なのは？</p>	
	<p>歩道が斜めになっていたり(傾斜)して歩きにくい所がまだあります。</p>	
	<p>(道路についてのお願いです。)場所は鮫町の鉄砲平です。水源地のところを北側に行く道路が非常にでこぼこですので関係部署で調査に来て見て下されば分かるとの住民の声です。必ずお願いします。</p>	
	<p>長根運動公園の件ですが、催事が有ると此の道路沿いの家では、車の出し入れが思う様に出来ません、特に公園の出口から桜木町にかけて、渋滞でまったく車の出し入れが思う様に出来ません、又屋内スケート場等が出来れば今の比ではすまされないと思います、幸いな事にかなり幅のある河川が道路沿いに長根運動公園の周辺を流れています。そこを「暗渠」にして道路の拡幅が出来ないものではないでしょうか、是非お願い致します、現段階では長根運動公園からの桜木町の信号(物凄く青信号が短い)を調整してもらおう様その筋にお願いして頂きたい。</p>	

分野	項目	自由意見
コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通	公共交通	市内には八戸公園、八食センター、はっち、蕪島、種差などたくさんの観光名所がありますが、それぞれに行く交通の便がわかりにくいです。タクシー会社が行っている一日観光のようなものを、バスでもやってほしいと思います。観光客ばかりではなく、市民にも市内のいろいろな所を知ってほしいです。(ハトバスのような)
		バスの便が良くなった。しいて言えば、八戸駅→一日市→田面木→ラピアがあるとよいと思います。
		三日町の中央商店街への公共交通機関を充実させ、高齢者にやさしい町づくりをしてはどうか？高齢者にやさしければ、子どもにもやさしい状況ができあがり、町の活性化にもつながるのではないかと。
		八戸駅に「はちこ」がありますが、案は良いと思いますが、オタクの様な人にはうけが良いようですが、地元民や観光客には役に立っていない気がする。以前バスについて聞いたら、不親切で、時刻表を渡されたただけでした。ただ立っていたり、すわっていたり。居る意味がわかりません。採用基準が甘いのではないのでしょうか？
		市バスのワンステップ化、乗降時の動作を見ていると不便を感じます。バス停で稼働しているバスロケーションシステムに広告を掲載してはいかがでしょうか？バスの環境整備の一助になると思います。
	防災	「防災の日」毎年3月11日に定め、各家庭の非常持出し袋を点検する日にすればよい。非常食は新しいのに替え、古いものは3.11を思い出しつつ食べる。電池も古いものは新しいものととりかえる。防災mapも見直し家族間の連絡を再確認する。と言うふうな日にして毎年PRしてもらいたい。
		先立って「津波避難ハンドブック」が届きました。津波マップを見て本当に驚きました。いつ、どこで津波に遭遇するかは誰にもわかりません。「3・11」では避難場所に指定されていたにもかかわらず、避難された方々が多数亡くなりました。八戸の場合、指定されている避難場所は本当に安全でしょうか。再度、見直しの必要はないでしょうか。危機時において「ライフライン」の迅速な連携プレー及び迅速な情報開示を希望します。 川を越えて、自宅まで橋を渡る必要がありますが、それぞれの橋の強度についても公開してください。避難場所に指定されているそれぞれは、休日の時に頼りに成り得るのでしょうか。3.11の時、私は市中心街に居りましたが、停電で信号はストップ。警察署が目と鼻の先にありながら手信号で誘導してくださる警察官は一人も居らず、車の渋滞。続く大きな余震の中、逃げまどう人々、町中が本当にパニックになっていました。
		津波避難経路の標識を統一した作りとして、10mだどこまで、20mだどこまでと予想でいいから表示してほしい。 各町内ごとに水、食料、衣類など最低限の備蓄をできるように施設と購入費を補助してほしい。
		大震災の時の避難経路及び場所が明確でない地域がある
		津波防災対策として一時避難場所の増などが計られているが、今後は一時避難場所へ移動する際の歩道の整備・確保や蓄電交差点信号機の整備など、きめ細かな対策が必要と思う。
防犯、防災の訓練について書面上では整備されていても体制が充実しているとしても……。有事の時にどれだけ役に立つのか、現状大変不安です。もっと訓練の機会を増やして頂きたいと思います。		
・災害マップ（津波）を各家庭に配布されたことは、大変有意義。 ・他の市町村で見かけるが、津波の被災状況（水位）を示す表示や地区ごとの避難場所への誘導表示を実施して頂きたい。		

分野	項目	自由意見
コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通	防災	<p>防災力の強化ではハード面は確かに進歩が見受けられますが、例として3. 11以降「避難所運営マニュアル」は八戸市で見直すとの方針で地元の一部避難所（高専）の事務方及び地元自主防災会でも見直しを待っていましたがこの度、見直しの改訂は必要なく、地域ごとのマニュアルについては各自主防災組織から作成支援があった場合作成について連携すること。市立の避難所なら兎も角、一時避難所当時は（高専）とのコミュニケーションは全く取れず、果して何処の部屋を、トイレは、車で避難は、駐車場は、備品は誰に、ペットは、寝たきりの人は、全く不安だらけです。私共の住んでいる地域の町内会は班編制になっており、居住世帯33世帯のうち小生昨年度班長でしたので、6世帯の方々から新加入して貰い、現在32世帯町内会加入率96.9%まで達することが出来ました。その内、八戸市福祉政策課で発表されている災害時要援護者並びに、この基準に近い災害時に手助けしなければならないと思われる方は、現在のところ14名となります。私共のところから一番近い高専は一時避難所に指定されており、災害時ライフラインの破壊により停電が先ず想定されますが、高専には非常用発電装置はまだ配備されている様子は現在の所、確認されていません。私共の住んでおります所は、いわゆる欠陥団地で24世帯居住の中に棚田のように段差があり、高さ約3mの擁壁が2か所もあり開発行為の申請が八戸市を経由して最終処分庁の青森県に出されたのですが、工事が完了しないうちに建築確認の許可が出されて団地内道路、側溝、ガードレール、フェンス、擁壁など未完成で業者は倒産し、その後青森県、八戸市で一部手直し工事をして何とか今日に至って参りました。昨年長年空き地であった土地に、新築の際に後に3m位の擁壁から高さの分前に出して建築された事例があったので、その理由を尋ねたところ、擁壁の経年劣化等による安全確認が必要との回答でした。必然的にそのような場所に住んでおりますので、防災には人一倍神経を尖らせ我が身は自分で、自分たちの住んでいるところは可能な限り自分たちで、合言葉に自助、共助に災害が起きてからではなく、平常時に最悪の家屋の全半壊、または一部損壊して日常生活が出来ない時、何処に、要援護者をどうして搬送すれば宜しいのか担当部署へ文面でお伺いしても、何の回答も、断わりの電話もなく、止むを得ず「八戸市長への手紙」を出した所、今年1月9日付で受理して回答は同年3月6日に頂きましたが、内容は全く実態を把握しておらず、リヤカー、担架などの資器材を地元自主防災会で整備云々との回答でしたが？寝たきりの大人を8%の勾配の坂を、しかも制動機（ブレーキ）も付いていないリヤカーで搬送できるのでしょうか？しかも同器材の数はリヤカー2台、担架2ヶが保有されてあるだけです。訓練ならいざ知らず本番は私共の地域の家屋の全半壊になる大災害を想定した場合、当地区は道路より下に建築されている家屋も相当見受けられますし、もっと地域の実情に即応した誠意の回答を求め、再質問を現在作成中です。故人いわく、「喉元過ぎれば熱さを忘れる」とか「泥棒を捕まえて縄をなう」とかありますが、当八戸市の3.11の被害は当年予算の1.5倍であり、M9.0の大災害は1900年以降のベスト5であり、規模としては関東大震災の4.5倍、阪神淡路大震災の約1450倍であった事は既に風化されつつあるのではと危惧している一市民です。その証拠に、去る3月八戸市議会本会議で（委員会は知りません）防災・減災について質問された議員は、14人中1人でしたね。小林市長は事有る毎に「災害に強い街づくりの推進」と言われているではないですか。私は、当市は「災害に強い町である」と胸を張って、他所からの観光客には悪いですが言える自信は現段階では言える言葉はないと申し上げ、結びといたします。</p>
	防犯	<p>安全地帯の確保 市内に幾多の小公園が設置されておりますが、いろいろな犯罪に子どもたちが巻き込まれているので自由に遊べる空間でなくなり、草だけが伸びている現状です。昔のような安全地帯にしたいものです。</p>
行政	まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やっている事が的外れのものが多い!</li> <li>・何かを生み出す事がヘタ、いやドヘタ。せんべい汁やサバといった手持ちで勝負しているが、限界が見えている。</li> </ul> <p>自分の住んでいる町内近辺以外はあまり知らないの、学区以外の町内の情報とかも欲しい。</p>

分野	項目	自由意見
行政	まちづくり	<p>中心街再生などでは、もっと広く市民全体の意見を吸いあげて、中心街の人の利益だけでなく、市民全体の（市境の人たちも含め）気持ちをくんでほしい。田向のジャスコもやっとできたが、中心街の人の反対であんな中途はんぱなスーパーができてしまった。もっと大きく憩える場であってほしかった。</p>
		<p>私が住む館地区は、かつては、小中学生もたくさんおりましたが今は高齢化が著しい地区となってしまいました。食料品を扱う店舗も閉店してしまいました。活性化案として国道104号沿いに「道の駅」を新設というのはどうでしょうか。館地区は、りんご、桃等の果樹をはじめ野菜栽培も行なわれている地域です。これを産直を併設して販売したら活性化にもつながるのでは？</p>
		<p>現在の少子高齢化社会を考えた場合、街活性化に必要なことは人口の自然増は余り期待できないと思うし、何等の形で人を呼び込める方法を考えるべきではないかと思います。そのためには、魅力ある街づくり、人を呼び込むイベント、例えば、プロ野球を呼べる球場づくり、国際大会を開ける様なスケート場等、受け入れるための無料駐車場の設置が考えられると思います。参考になると思われるのは関東大震災後の東京復興、原爆被災後の広島街づくり、名古屋の幅員100m道路等、当時大風呂敷と云われた計画が現在の街を作ったと思います。</p>
		<p>今ある環境、資源を大切に守り、維持できるように、意識もお金財源も考えてほしい。八戸には、良い所がたくさんあるのに、住んでいる市民が、それに気づいたり、意識する事が無いように思う。まずは、市民にアピールし、理解してもらい観光につなげていけたらと思います。</p>
		<p>将来的に八戸市の町造り全体の青写真を市民に公表するのもいいのではないか。</p>
		<p>平成25年3月31日現在八戸市人口は24万人台を割り込んだ値を示している。人口減少に歯止めがかかっておらず憂慮すべき事態である。少子高齢化に伴う人口低減への速やかな対応が望まれる。子どもを育てやすい環境の整備や若年世代の経済的基盤の確立に向けた積極的な政策誘導、あるいは次世代を継ぐべき地域の若年世代の市外流出を止め、あるいは市内へのUターンを促進する等諸政策を集中実施することが求められる。</p>
震災復興	震災復興	<p>震災を受けた一人として市としての復旧、復興が遅い。もう少し市長始め三役が動いた方がよい。まだ先が見えない。八戸市も震災を受けてののに受けたとの事が全国の人達に知られていない。市長どうしてなのでしょう。サラリーマンとしていらだちを覚える。</p>
		<p>ガレキの受け入れや被災者住宅の提供など復興に向けての体制が整ってきていると思います。ボランティアに関する情報や参加についてのお知らせがほしいです。</p>
		<p>震災後本当に官民ともがんばりを見せて下さいました。ハード面では形になって表れるので市民の目にふれますが、ソフト、心の部分での欠如しているところが多いと感じます。</p>
		<p>雇用促進住宅での被災者の孤独死は残念でした。八戸自体の復興は概ね順調に進んでいると思いますが、震災に対する意識の風化も早いように思います。震災復興に限らず、八戸や周辺地域の持続可能性のために、市民意識の醸成と公共的コミュニケーションが更に必要だと思います。</p>
		<p>八戸市内には空いているアパートがたくさんあるのですから、被災者の一時入居住宅を建てなくても、空室のアパートを利用すればよかったですと思います。</p>
その他	アンケート	<p>80に対してのアンケート内容が意味がよくわからない。（何の意識が高まる？何に対しての選択、判断ができる？）</p>
		<p>設問について 各問 各々の分野にしなければわからない質問が多すぎないだろうか？わからないと○つけるしかない。</p>
		<p>昨年も同様のアンケートを実施していますが、昨年のアンケートによる現状の評価の低いところをどのように改善したのでしょうか。評価の低いところを行政に生かしているのでしょうか。生かしているところを示してください。</p>

分野	項目	自由意見
その他	アンケート	<p>毎回のことだが、普段の生活の中では知り得ない内容の質問項目がいくつもあり、評価しづらい、評価できない場合が多々ある。市民たるもの、市のことを積極的に勉強するべきなのかもしれないが、無意識の生活の中で感じるものが本当の評価に繋がると思うので、アンケート前に現在行っている事の資料などを配布して、知る機会を増やしてみてもどうか。紙だけではなく、WEB上でも回答できる環境を。</p> <p>自分では”わからない”情報不足、のことが多すぎる。</p> <p>アンケートの分析の公表と共に、設問の意図と現状を説明し、それらが高く評価されたか、然程でもないのかを改めて検討して頂きたいです。市民と行政の温度差を知ることが出来る良い機会になることと思います。</p> <p>段階評価だけでは無意味な設問が多かったのが残念。行政職員が1市民としてどのように‘まちづくり’に参画しているかが重要です。</p> <p>前回のアンケートから具体的にどこがどのように改善されたのか等がニュース、広報等から見えてこない。もっと実施したことをPRしては。</p>
	その他 意見・要望等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各項目とも地域差・住民の年齢差・職域等で評価は大きく分かれる。</li> <li>・現状で高評価できる項ではいいが、意識の低い地域、職域などに重点的に指導・制度化が必要（防災力・生活力・環境保全力・教育の自己啓発面で）</li> </ul> <p>道州制法は、都道府県を廃止して全国を10程度の道・州に再編し、国の財源や権限を移すという。統治機構の変更は、民主主義国家では、国民の総意、投票によって決定すべきことであろう。八戸市から、区割りや数、基礎自治体など市民意向調査を実施して、内外へ先進的な論議を展開させよう。国会議員らでつくる国民会議での検討は、現代では上意下達の前世紀の遺物でしかない。</p> <p>総合計画及び復興計画の施策が少しずつ進ちょくしている点の評価したい、今後更なる進ちょくを望みたい。</p> <p>青森県との良好な関係の構築、市長としていろいろとご不満があるだろうが、公的発言の前に、事務レベルで、もっと強い権限と交渉力をもって、当市の要望を主張しトップ同士は、あまり感情的な関係にすべきではないと思う。</p> <p>各地でゆるキャラが人気ですが、八戸のキャラクター‘イカずきん’‘かわいい’のですが、足が短く、迅速に動けません！‘自立’できる足を加えるなり、動作がきびんに出来るように改良してください。ヨタヨタしていると「八戸の姿」かと間違われます！</p> <p>アンケートだけでなく、直接話し合うことができる機会があればと思います。</p>

## 参考. 調査票

あなたは、それぞれの設問項目について、現状をどのように評価しますか。それぞれの設問項目についての現状評価として、あてはまる番号を一つ選んで○を付けてください。

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
<b>I 総合計画に関する質問 (No. 1～86)</b>							
<b>住民自治の推進</b>							
1 市民、事業者および行政が協力し合いながらまちづくりを進めている。		1	2	3	4	5	6
2 防犯・防災活動や環境美化などの地域が自主的に行う地域コミュニティ活動が活発に行われている。		1	2	3	4	5	6
3 ボランティアや市民活動団体（NPO）がまちづくりの担い手として活躍している。		1	2	3	4	5	6
<b>自治体経営の強化</b>							
4 組織の見直しや適正な定員管理が行われ、効率的な行財政運営が行われている。		1	2	3	4	5	6
5 市民が幅広く行政に参画し、市民の声が活かされた行政サービスが提供されている。		1	2	3	4	5	6
6 事務事業の見直しにより、行政サービスの向上と行政コストの削減が図られている。		1	2	3	4	5	6
7 都市圏の中心都市としての中枢機能が高まるとともに、周辺市町村との連携が強化されている。		1	2	3	4	5	6
8 ゆかりの都市間・地域間の交流が図られている。		1	2	3	4	5	6
<b>教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画</b>							
9 子どもたちの体験学習が活発に行われている。		1	2	3	4	5	6
10 自由に学ぶことができる多様な学習機会が提供されている。		1	2	3	4	5	6
11 幼稚園・保育所（園）・児童館・小学校・家庭・地域の連携により就学前の教育環境が充実している。		1	2	3	4	5	6
12 義務教育課程において基礎・基本を身に付けるとともに、豊かな心と健やかな体の育成が行われている。		1	2	3	4	5	6

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
13 経済的な理由に妨げられることなく、高校・大学等の平等な就学機会を確保できている。	1	2	3	4	5	6	
14 日常生活のなかで広く学びの場を持つことができている。	1	2	3	4	5	6	
15 学校・家庭・地域が連携し、青少年の健全育成に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	
16 芸術・文化の鑑賞機会や活動機会など、芸術・文化に親しむ機会が充実している。	1	2	3	4	5	6	
17 個性豊かな伝統文化を後世に伝えるための後継者が育っている。	1	2	3	4	5	6	
18 市民が気軽にスポーツに親しむ環境が整っている。	1	2	3	4	5	6	
19 外国の文化・歴史・言語等の学習を通じて、児童・生徒が国際社会に対する理解を深めている。	1	2	3	4	5	6	
20 在住外国人にとって、暮らしやすい環境が整っている。	1	2	3	4	5	6	
21 男女が性別による差別的扱いを受けることなく、個人として能力を発揮できる職場環境が形成されている。	1	2	3	4	5	6	
22 男女平等意識の醸成により、男女それぞれの人権が尊重され、自分らしく生きることができる社会が形成されている。	1	2	3	4	5	6	
<b>産業・雇用</b>							
23 産業間の連携により新たな産業が創出され、地域経済の活力が高まっている。	1	2	3	4	5	6	
24 高度な技術をもった競争力のある企業の立地が進んでいる。	1	2	3	4	5	6	
25 新事業・新分野に挑戦するなど意欲的な中小企業が増えている。	1	2	3	4	5	6	
26 八戸産の農林水産物を生かしたブランド商品が増えている。	1	2	3	4	5	6	
27 農林業の後継者の育成が行われ、担い手が充実してきている。	1	2	3	4	5	6	
28 有機農法や減化学農薬、減化学肥料等が広まり、安心・安全な農産物が提供されている。	1	2	3	4	5	6	
29 優良農地の保全や、園芸作物の施設整備、適切な森林整備などにより、農林業経営の生産性・効率性が高まっている。	1	2	3	4	5	6	

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
30 漁業経営の改善が進むとともに、後継者となる担い手が育っている。		1	2	3	4	5	6
31 魚市場での衛生設備が充実し、市民に安全・安心な食材が提供されている。		1	2	3	4	5	6
32 人工的な岩場の造成や余分な海底土砂の除去などにより漁場の整備が図られている。		1	2	3	4	5	6
33 誘致企業が増え、雇用の増加が図られている。		1	2	3	4	5	6
34 大学や行政等との連携や支援により、新たな事業（ビジネス）や産業をおこしやすくなっている。		1	2	3	4	5	6
35 中心街において快適な商業空間が整備されている。		1	2	3	4	5	6
36 流通業務の共同化や効率化が図られ、地域の生産・消費を支えている。		1	2	3	4	5	6
37 八戸港の知名度の向上により、八戸港の利用が活発化し、物流における拠点性が高まっている。		1	2	3	4	5	6
38 八戸港の岸壁や防波堤などの港湾施設が充実し、海外との経済交流が活発になっている。		1	2	3	4	5	6
39 PR活動の展開により、八戸市の観光資源の知名度が高まり、首都圏などから八戸市を訪れる人が増えている。		1	2	3	4	5	6
40 市民のボランティアによる観光ガイド活動が盛んになっている。		1	2	3	4	5	6
41 新たな観光資源の発掘により、八戸ならではの観光資源が充実している。		1	2	3	4	5	6
42 新規高卒者を含む若年者の就労の場が増えている。		1	2	3	4	5	6
43 給与や労働時間といった勤労者の働く環境が改善してきている。		1	2	3	4	5	6
<b>健康・福祉・介護・子育て・社会保障</b>							
44 市民の健康づくりに対する意識が高まり、健康教室などの健康づくり活動に積極的に参加している。		1	2	3	4	5	6
45 生活習慣病等の予防や早期発見、早期治療の体制が充実し、健康の保持・増進が図られている。		1	2	3	4	5	6

設問項目 八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態	現状評価 (1～6の一つに○)					
	十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
46 必要なときに必要な医療を受けられている。	1	2	3	4	5	6
47 日頃から家庭や地域において、助け合いや支え合いによる暮らしが根付いている。	1	2	3	4	5	6
48 学校や地域での福祉ボランティアに参加する市民が増えている。	1	2	3	4	5	6
49 福祉サービスの利用に関する支援や虐待の防止など、人権の尊重や権利擁護に対する体制が充実している。	1	2	3	4	5	6
50 保健・医療・福祉等の連携により、地域住民一人ひとりのケースに応じたきめ細かなサービスが提供されている。	1	2	3	4	5	6
51 高齢者およびその家族が、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができる。	1	2	3	4	5	6
52 高齢者が求める介護サービスが提供されるとともに、介護にあたる家族に対する支援も充実している。	1	2	3	4	5	6
53 高齢者自身が自らの経験と知識を生かし、積極的に社会参加している。	1	2	3	4	5	6
54 障がい者が必要とする障がい福祉サービスが適正・適切に提供されている。	1	2	3	4	5	6
55 障がい者の就労訓練や就労の場が充実している。	1	2	3	4	5	6
56 障がい者を受け入れる環境が整い、障がい者が地域活動等へ積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6
57 子どもを産みたい人が経済的な負担を感じることなく、安心して産み育てることができる。	1	2	3	4	5	6
58 子育て支援サービスが充実しているとともに、地域において子どもたちを見守り、子育てを助け合う環境が充実してきている。	1	2	3	4	5	6
59 労働環境の改善が進み、男女とも働きながら子育てをすることができる。	1	2	3	4	5	6
60 国民健康保険制度が安定的に運営され、保険加入者の健康維持・増進や医療費の適正化が図られている。	1	2	3	4	5	6
61 適正な保険給付により、介護保険制度が堅実に運営されている。	1	2	3	4	5	6
62 年金制度に対する市民の理解と認識により、高齢者などが経済的に安定した生活を送っている。	1	2	3	4	5	6

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
63 低所得者に対する適正・適切な生活支援が行われ、自立する世帯が増えてきている。		1	2	3	4	5	6
<b>環境・リサイクル・エネルギー</b>							
64 学校や地域における環境教育が充実し、市民の環境意識が高まっている。		1	2	3	4	5	6
65 豊かな自然環境が保全され、身近に自然とふれあうことができる。		1	2	3	4	5	6
66 大気、水質、土壌等が良好な状態に保たれている。		1	2	3	4	5	6
67 ごみの減量化や再使用・再生利用等により、ごみの排出量が減少している。		1	2	3	4	5	6
68 ごみの不法投棄の防止対策が強化されている。		1	2	3	4	5	6
69 環境・リサイクル関連産業が立地し、八戸市の主要な産業の一つとなっている。		1	2	3	4	5	6
70 省エネルギー対策に取り組む企業や市民が増えている。		1	2	3	4	5	6
71 家庭や事業所等において、太陽光発電等の新エネルギーの導入が進んでいる。		1	2	3	4	5	6
<b>コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通</b>							
72 家庭や地域において、みずからの地域はみずからが守るという安全・安心に関する意識が高まっている。		1	2	3	4	5	6
73 防犯・防災のために、地域で見守り助け合うコミュニティが形成されている。		1	2	3	4	5	6
74 災害の危険箇所や建築物等の防災対策が進み、災害に強いまちになっている。		1	2	3	4	5	6
75 防災訓練を通じて、関係機関が災害時に迅速かつ的確に対処できる体制ができている。		1	2	3	4	5	6
76 市民から信頼される消防・救急体制が整備されている。		1	2	3	4	5	6
77 道路や河川、電気、ガス、上下水道、通信などのライフラインの復旧が円滑に実施できる体制が整っている。		1	2	3	4	5	6

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
78 警察などの関係機関と地域団体との連携が強化され、「犯罪が起りにくい」「犯罪を起こしにくい」地域になっている。		1	2	3	4	5	6
79 安心して歩行でき、自動車も安全で円滑に走行できる。		1	2	3	4	5	6
80 消費生活において市民の意識が高まり、適切な選択・判断ができています。		1	2	3	4	5	6
81 地域の特性※に応じた快適でうるおいのある市街地が形成されている。 ※地域の特性とは、例えば「低層の戸建住宅地である」、「住宅以外の商業などが複合する地区である」、「田園や自然に恵まれた地区である」などを指しています。		1	2	3	4	5	6
82 道路や下水道などの都市基盤が計画的に整備され、市民が安全で快適な生活を送ることができるまちになっている。		1	2	3	4	5	6
83 身近に緑にふれることができる都市環境が形成されている。		1	2	3	4	5	6
84 身近に親しむことができる水辺空間が形成されている。		1	2	3	4	5	6
85 バスと鉄道の円滑な接続や、利用者のニーズに即した運行などにより、公共交通を利用しやすくなっている。		1	2	3	4	5	6
86 高速道路やフェリー、空港などの交通基盤が整っており、広域的な移動が便利になっている。		1	2	3	4	5	6
<b>II 復興計画に関する質問 (No. 87～105)</b>							
<b>被災者の生活再建</b>							
87 生活資金・就学支援等の支援制度のほか、関係機関と連携した相談窓口体制が整い、被災者の生活支援が充実している。		1	2	3	4	5	6
88 住宅の復旧・再建支援や一時入居住宅等の提供により、被災者の生活基盤となる住宅が確保されている。		1	2	3	4	5	6
89 緊急雇用の創出や事業者への雇用支援、離職者等への職業訓練等により、雇用対策が強化され、職を失った被災者等の経済的自立が図られている。		1	2	3	4	5	6
90 医療・保健・福祉が充実するとともに、震災がれきの処理や環境モニタリング等により生活環境が充実し、市民のより安全・安心な生活が確保されている。		1	2	3	4	5	6

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
<b>地域経済の再興</b>							
91	漁船、漁港、市場、加工流通の各分野における機能が復旧し、東日本の全体の復興に寄与する水産食料基地として水産業の再興が図られている。	1	2	3	4	5	6
92	農地や関連施設等が復旧し、土壌診断、栽培調査、金融支援策等の経営支援により、地域特性を生かした農林畜産業の再興が図られている。	1	2	3	4	5	6
93	震災の影響により厳しい経営状況にある企業への支援策のほか、企業誘致活動、ポートセールス等の推進により、北東北における産業拠点として企業活動の再興が図られている。	1	2	3	4	5	6
94	観光施設の復旧のほか、種差海岸の国立公園編入を起爆剤に、新たな観光資源の開発や広域的連携を視野に入れた誘客宣伝が進み、各種イベントや情報発信を通じた商業・サービス業の活性化が図られている。	1	2	3	4	5	6
95	放射性物質に対する監視体制が整備され、地場産品に関する適切な安全情報の発信等により、産業全般にわたる風評被害が克服されている。	1	2	3	4	5	6
<b>都市基盤の再建</b>							
96	最低限市民の生命が守られるよう、被害をできるだけ最小にする「減災」の視点に立ち、ハード・ソフト両面から震災対策が行き届いた市街地が整備されている。	1	2	3	4	5	6
97	北東北の地域経済を支える国際物流拠点港として、八戸港の整備促進や防災力の強化が図られている。	1	2	3	4	5	6
98	市民の生命・財産を守るための海岸や河川の堤防等の復旧整備が進み、津波対策の強化が図られている。	1	2	3	4	5	6
99	避難路となる道路網や避難先となる公園・緑地の整備、建物の耐震化等が進み、災害時における迅速かつ円滑な避難と安全が確保されている。	1	2	3	4	5	6
100	バスや鉄道等の公共交通の利便性の向上と災害時の対応力の強化が図られ、災害時における円滑な人の移動や物資の流通が確保されている。	1	2	3	4	5	6

設問項目 八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態	現状評価 (1～6の一つに○)					
	十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
<b>防災力の強化</b>						
101 大震災の経験・教訓を生かし、市の地域防災計画の検証・見直しが進むなど、総合的かつ計画的な防災体制の強化が図られている。	1	2	3	4	5	6
102 平常時の防災訓練や防災教育、災害時における広報体制の強化や避難所等の整備により、災害に対する備えと災害応急体制が充実している。	1	2	3	4	5	6
103 水、エネルギー等のライフラインの強化のほか、省エネルギー対策の充実、再生可能エネルギーの導入促進により、災害に強いエネルギーの供給体制が構築されている。	1	2	3	4	5	6
104 ボランティア活動や地域づくり活動などにより復旧・復興が促進されるとともに、文化・スポーツの振興や各種イベントを通じて、復興に向けた全市的な気運の醸成が図られている。	1	2	3	4	5	6
105 これまで培ってきた広域連携の実績を生かし、八戸圏域内外との連携強化により、当市並びにゆかりのある市町村の創造的復興が推進されている。	1	2	3	4	5	6

### Ⅲ 自由記入欄

今後の八戸市のまちづくりについて、御意見・御提案がありましたら、下の自由記入欄に御自由に御記入ください。

アンケートに御協力くださりまして、誠にありがとうございました。